

MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱 グラフィックオペレーションターミナル

GOT1000シリーズ

『作画』を極める小技集 -『基本機能』編-

『 作画 』を極める小技集

- 『 基本機能 』編 -

簡単に。

CONVENIENT
便利に。

BEAUTIFUL
綺麗に。

SMOOTH
効率アップ。

SPEEDY
時間短縮。

技

極



GT Designer 3 Version 1

iQ Platform

INDEX

エディタを使いこなそう①	
見やすい! わかりやすい! GT Designer3の画面構成!	1
エディタを使いこなそう②	
使えます! NEWツールバー!	2
エディタを使いこなそう③	
編集した画面を簡単切り換え! 画面エディタのエディタタブで作業効率UP!	3
エディタを使いこなそう④	
ウィンドウを固めて整理! ドッキングウィンドウで作業エリアを確保!	4
エディタを使いこなそう⑤	
設定確認と修正が簡単に! データブラウザ機能	8
エディタを使いこなそう⑥	
知りたい情報を簡単に検索! マニュアルいらずの「ヘルプ機能」.....	14
使える小技教えます①	
指先ひとつで簡単変更! ドラッグで簡単変更、直接指定も可能!	15
使える小技教えます②	
直感的に操作が可能! 便利なガイド機能、使える整列ツールバー!	16
使える小技教えます③	
設定内容の確認も簡単! プロパティシート、右クリックが便利です!	17
使える小技教えます④	
簡単操作! 簡単にオブジェクトが変換できます!	18
使える小技教えます⑤	
設定内容をひと目で確認! ひと目でわかる、お助け表示	19
ショートカットキー一覧	20



Question 01

いろいろあってわかりにくい!

作画工数を減らしたい!



Answer

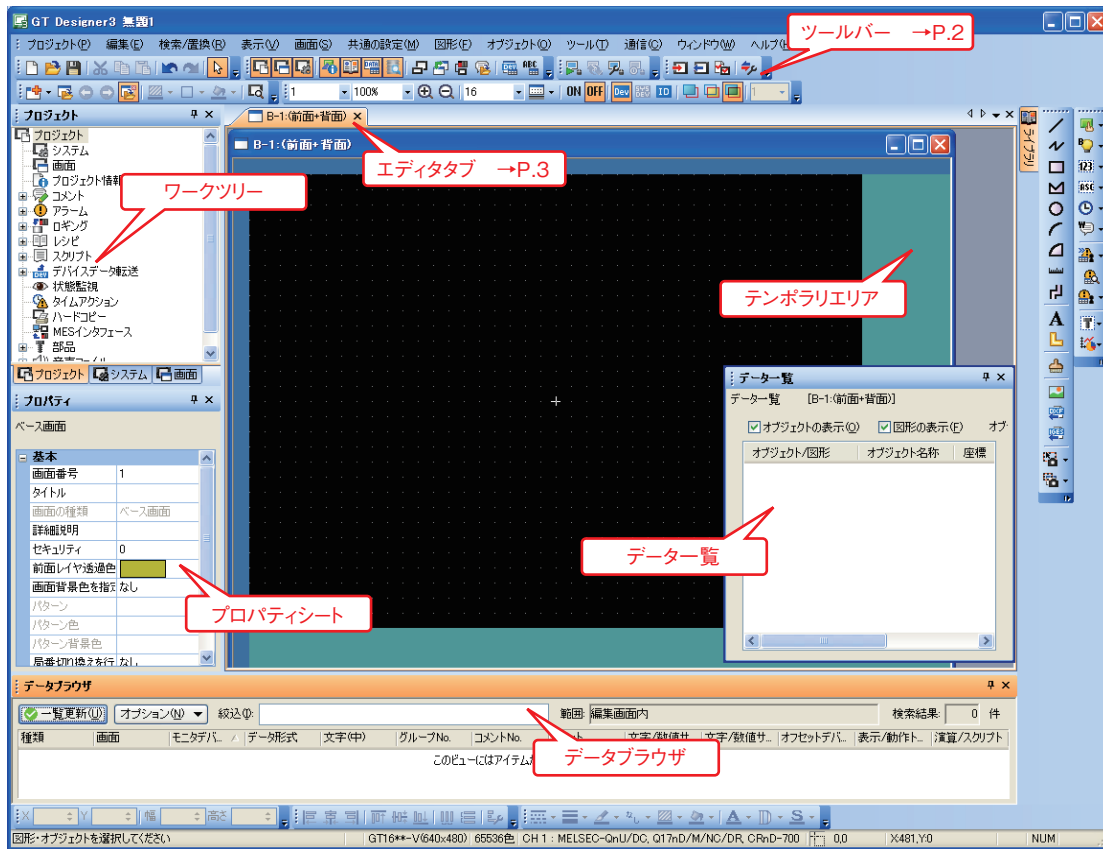
見やすい! わかりやすい!

GT Designer3の画面構成!

・【表示】-【一覧ウィンドウ】

▶ GT Designer3の画面構成

GT Designer3の画面構成は、主に、メニューバー、ツールバー、一覧ウィンドウ、画面エディタで構成されています。ワークツリー、プロパティシート、データ一覧、ライブラリー一覧、データブラウザなどを 一覧ウィンドウと呼びます。



ワークツリー

作成した画面、システムの設定、共通の設定をツリー表示します。プロジェクトツリー・画面一覧ツリー・システムツリーがあります。

プロパティシート

選択した画面・オブジェクト・図形の属性を表示します。ダイアログボックスを開かなくても確認・設定・修正が可能です。ダイアログボックスのタブに合わせて項目を表示/非表示できます。

データ一覧

画面上に設定しているすべてのオブジェクトや図形を表示します。画面上では重なって見えないオブジェクトや図形を、簡単に選択することができます。

ライブラリー一覧

ライブラリに登録された図形やオブジェクトを表示します。登録された図形やオブジェクトの読み出し、ライブラリへの登録・編集が簡単にできます。

テンポラリエリア

図形やオブジェクトを一時的に退避させておく場所です。画面レイアウトを変更する時に便利です。

データブラウザ

使用しているオブジェクト/図形の情報を一覧表示します。一覧表示した図形/オブジェクトは検索/編集できます。



Memo

[F6] キーで一覧ウィンドウを切り換えできます。



Question 02

よく使う編集メニューを、毎回メニューバーから呼び出すのは面倒だ。

ボタンひとつで効率よく編集したい!



Answer

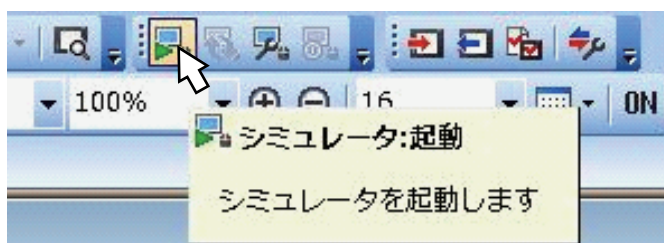
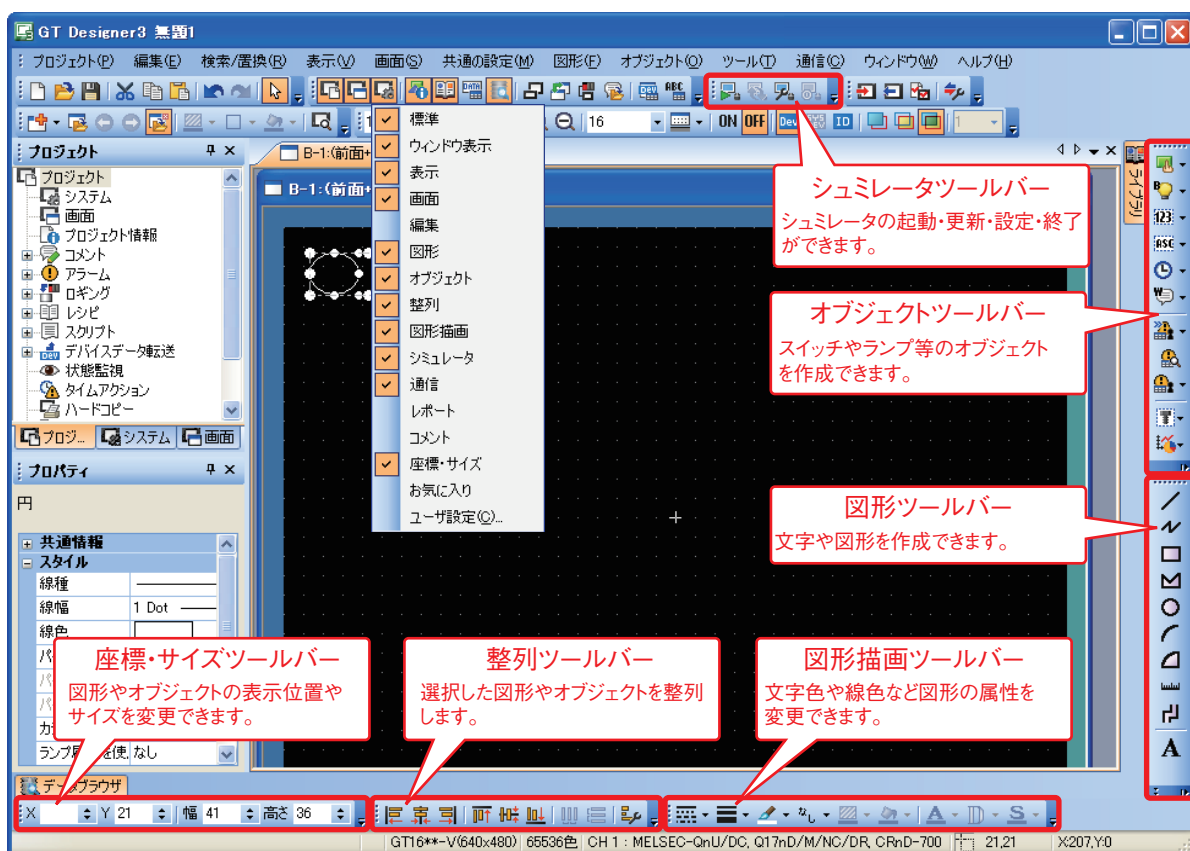
使えます!

NEWツールバー!

・[表示]-[ツールバー]
・ツールバー上で右クリック

▶ ツールバー

見た目にもわかりやすいツールバーのアイコンでGT Designer3を効率よく操作できます。(→ショートカット一覧 P.20~21)
ツールバーはメイン画面の上下左右に配置できます。
表示するツールバーの種類を選択できます。



ツールバーのアイコンの上にカーソルを持っていくとツールチップで説明を表示します。

💡 Memo

編集ツールバーを表示しておくとう便利です。





Question 03

作業するのに多量の画面表示が必要!

表示画面の切り換えが簡単にしたい!



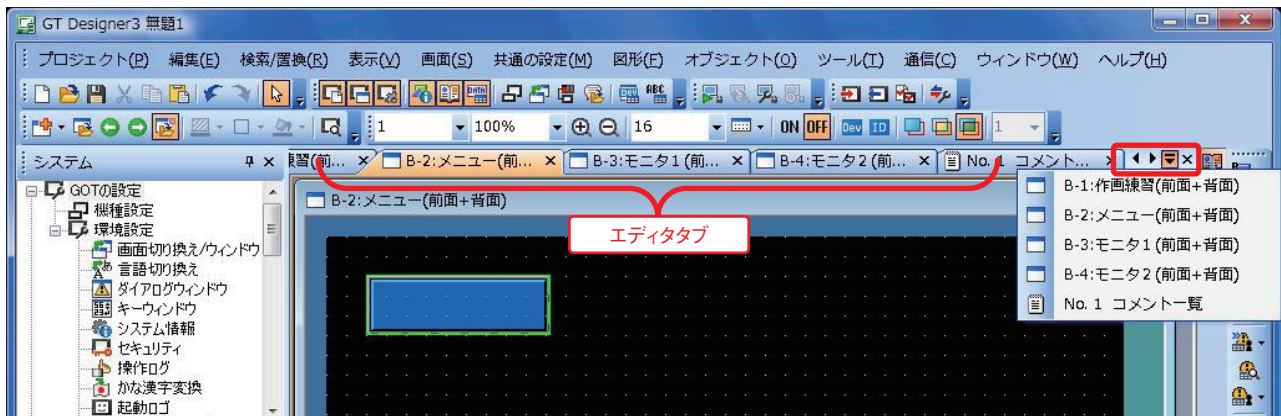
Answer

編集したい画面を簡単に切り換え!

画面エディタのエディタタブで作業効率UP!

▶ エディタタブ

画面やコメント・アラームなどの設定ウィンドウが開いている時にタブで表示されます。タブを選択すると対応する画面が最前面に表示されます。



◀ ▶ : エディタタブの表示を左右にスクロールします。

▼ または ▾ : 表示しているタブをプルダウン形式で表示します。

✕ : 表示しているタブを閉じます。

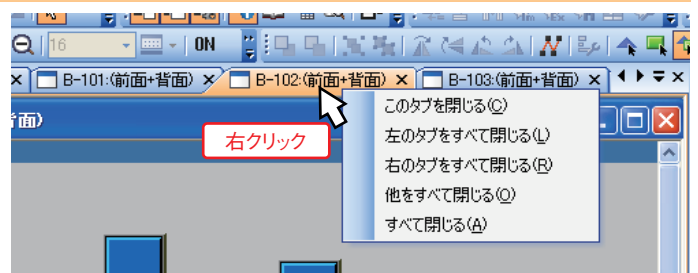


Memo

エディタタブの右クリックメニューで、いろんな操作ができます。(例、右のタブを全て閉じる、など)



・エディタタブ上で右クリック





Question 04

ウィンドウを開きすぎて作業できない!

作業スペースを確保したい!



Answer

ウィンドウを固めて整理!

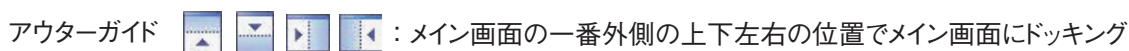
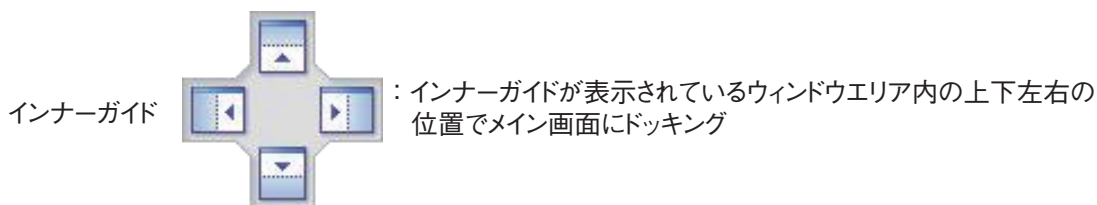
ドッキングウィンドウで作業エリアを確保!

▶▶ ドッキングウィンドウ

一覧ウィンドウをメイン画面や他の一覧ウィンドウとドッキングすることができます。
ドッキングした一覧ウィンドウは、通常はタブ表示にし、必要な時だけウィンドウを表示することもできます。

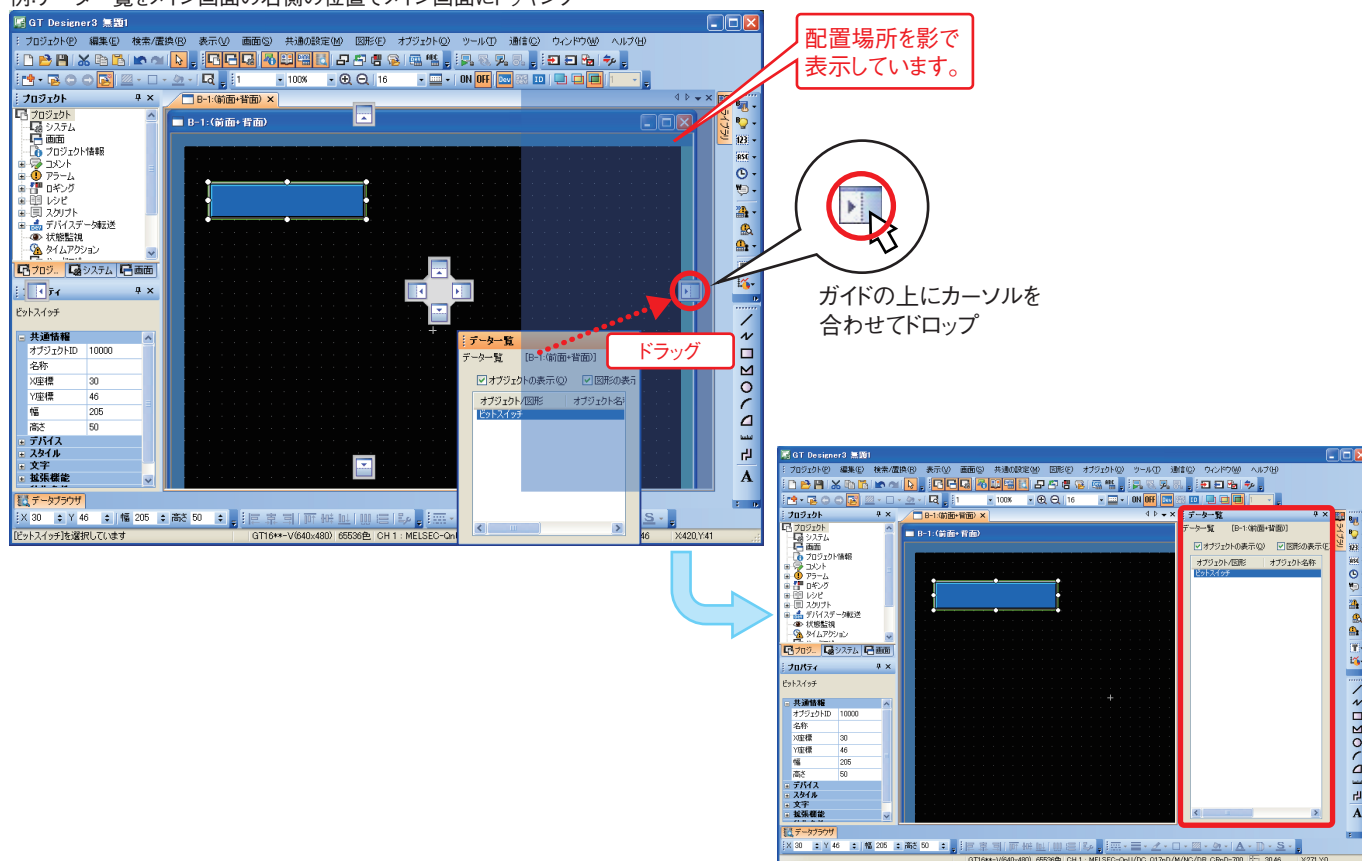
1. ドッキングガイドとドッキングの仕方

一覧ウィンドウをドラッグすると表示される「ドッキングガイド」の上にカーソルを合わせてドロップします。
表示される影を見ればどの位置に一覧ウィンドウが配置されるのかがわかります。
ドッキングガイドには、インナーガイド・アウターガイド・タブガイドがあります。(→タブガイド P.6)



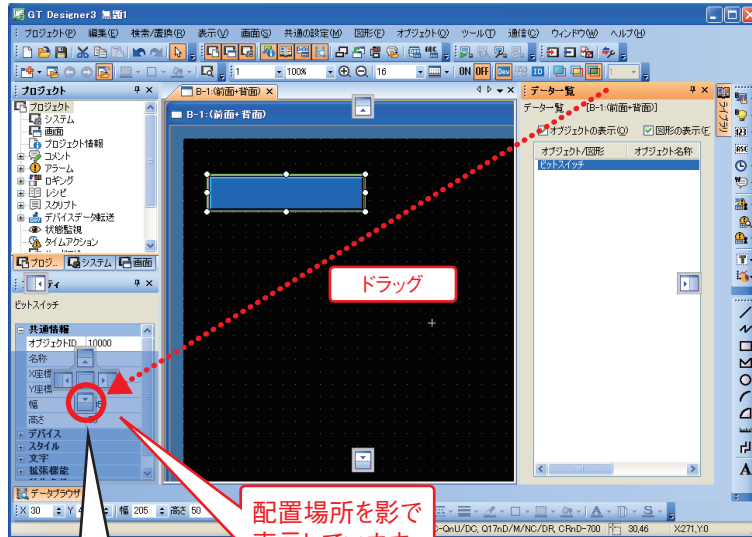
2. メイン画面にドッキング①

例: データ一覧をメイン画面の右側の位置でメイン画面にドッキング



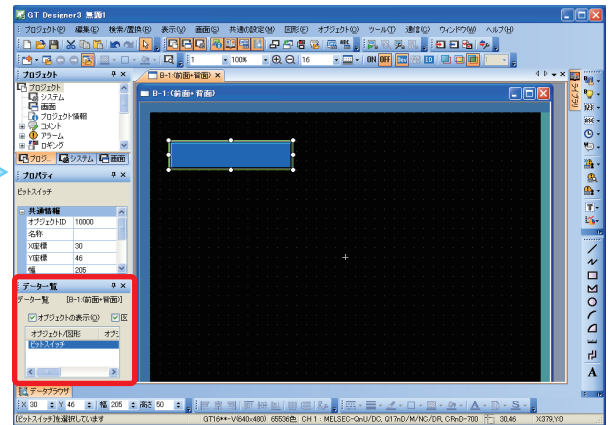
3. メイン画面にドッキング②

例: データ一覧をプロパティシートのエリアの下側の位置でメイン画面にドッキング

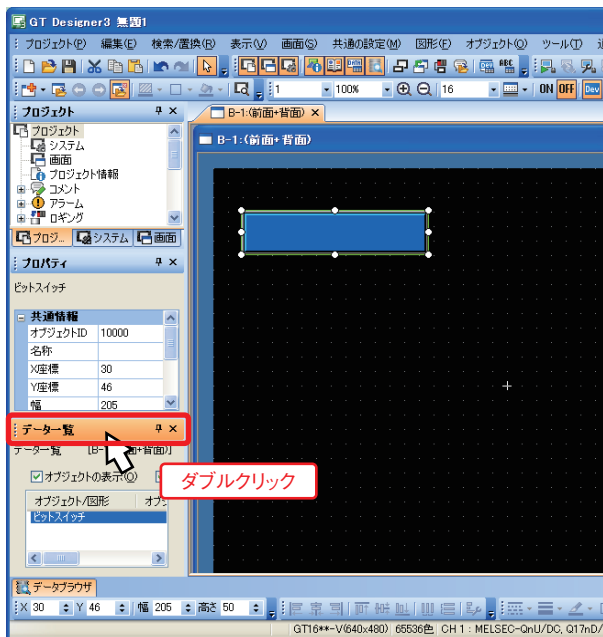


配置場所を影で表示しています。

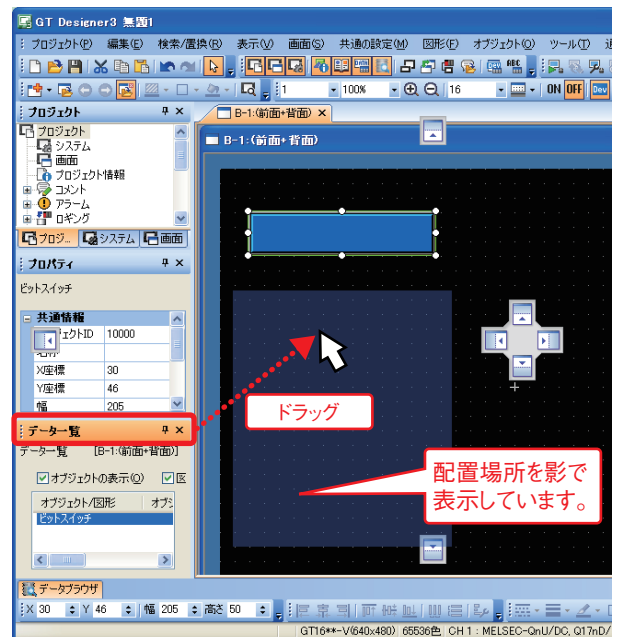
ガイドの上にカーソルを合わせてドロップ



メイン画面からのドッキングの解除はバー部分をダブルクリック、またはドラッグします。



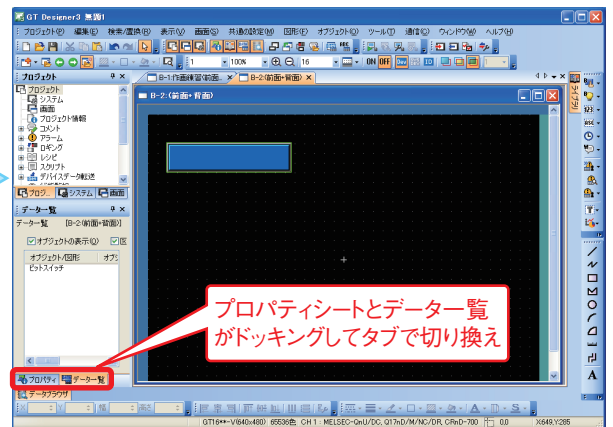
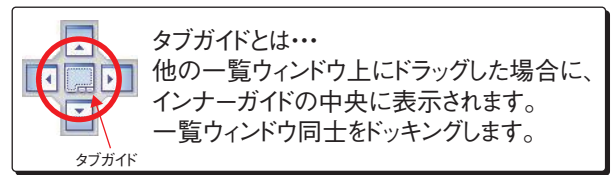
または



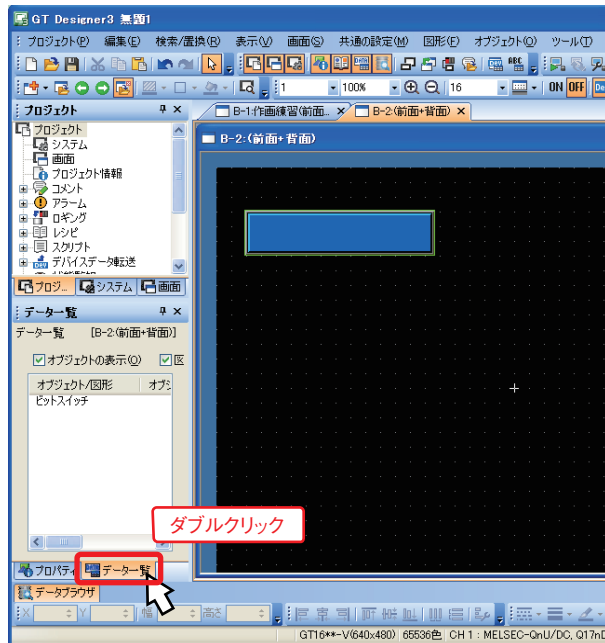
4. 他の一覧ウィンドウにドッキング(一覧ウィンドウ内へのタブ化)

一覧ウィンドウを他の一覧ウィンドウ上にドラッグすると表示される「タブガイド」にカーソルを合わせてドロップします。

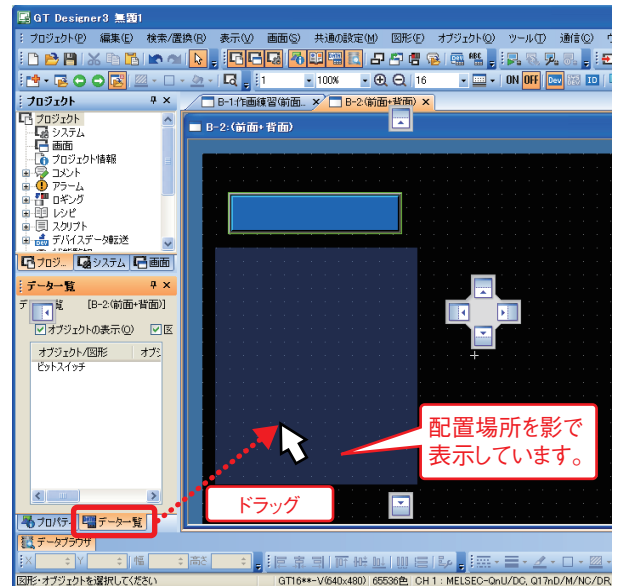
例: データ一覧をプロパティシートにドッキング



一覧ウィンドウ同士のドッキングの解除はタブ部分をダブルクリック、またはドラッグします。

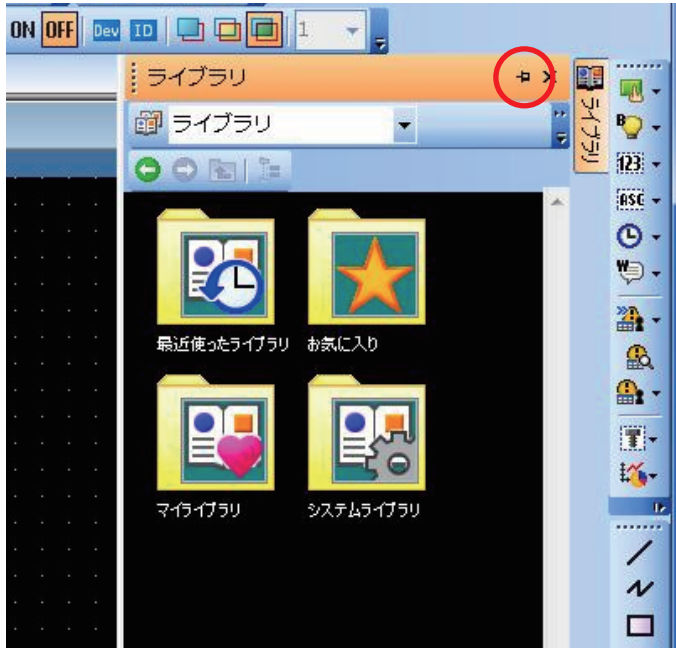




または




5. ドッキングした一覧ウィンドウを自動で隠す(メイン画面へのタブ化)

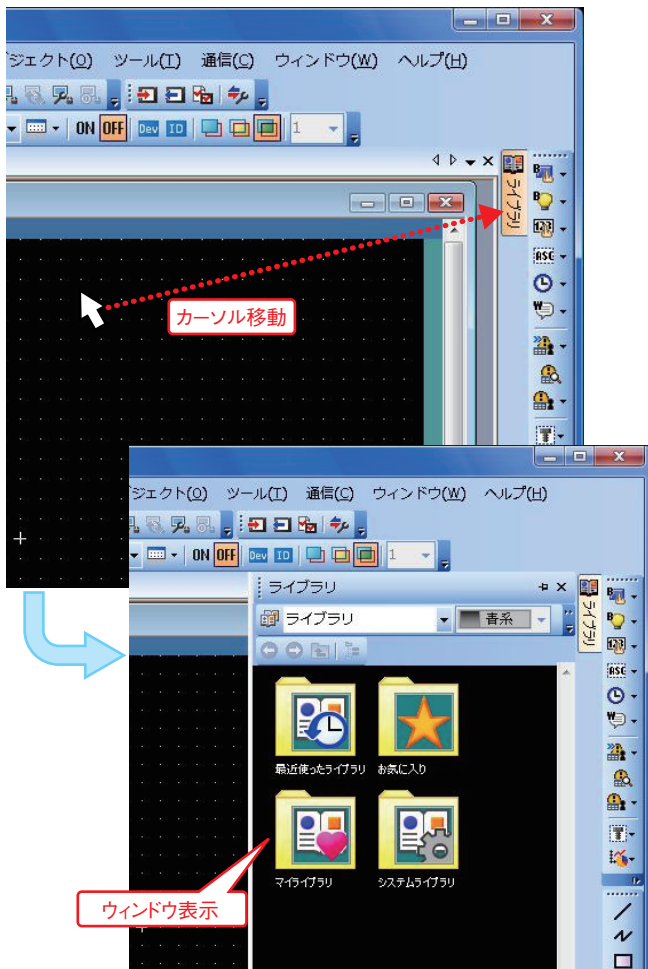
バーのプッシュピンの絵をクリックするとウィンドウを自動で隠す(タブ化)/常に表示を切り換えられます。



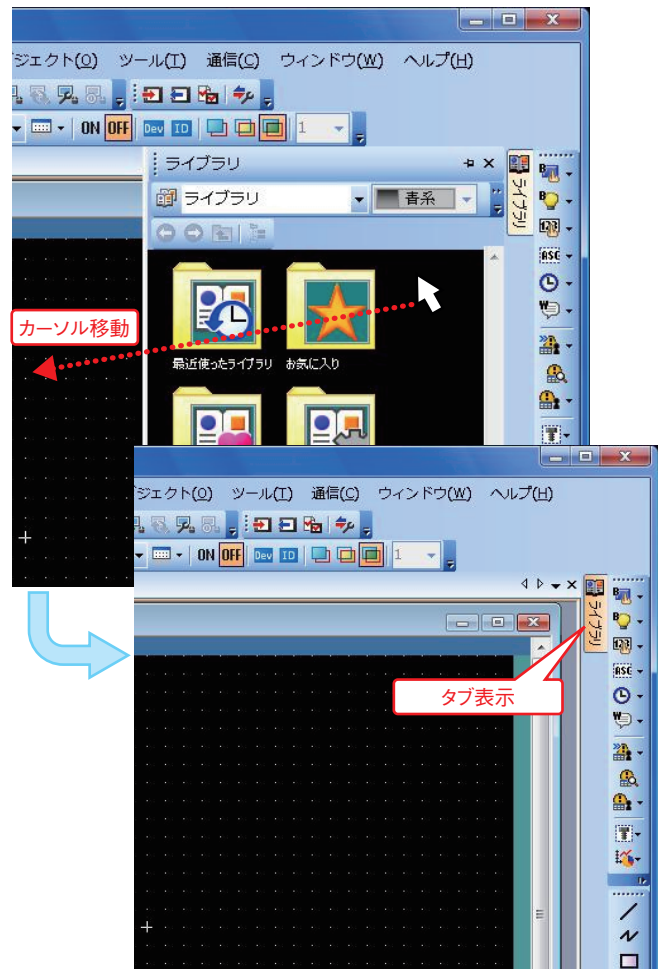
-  :常にウィンドウ表示
-  :自動で隠す(タブ化)

自動で隠す  にすると…

カーソルをタブの上にもっていくとウィンドウを表示



ウィンドウからカーソルをはずすとタブのみの表示



ドッキングしていない時に「自動で隠す」にするとタブではなくバーのみの表示となります。





Question 05

設定内容をひとつひとつ確認するのは面倒だ!

設定内容を一覧で表示したい!



Answer

設定確認と修正が簡単に!

データブラウザ機能

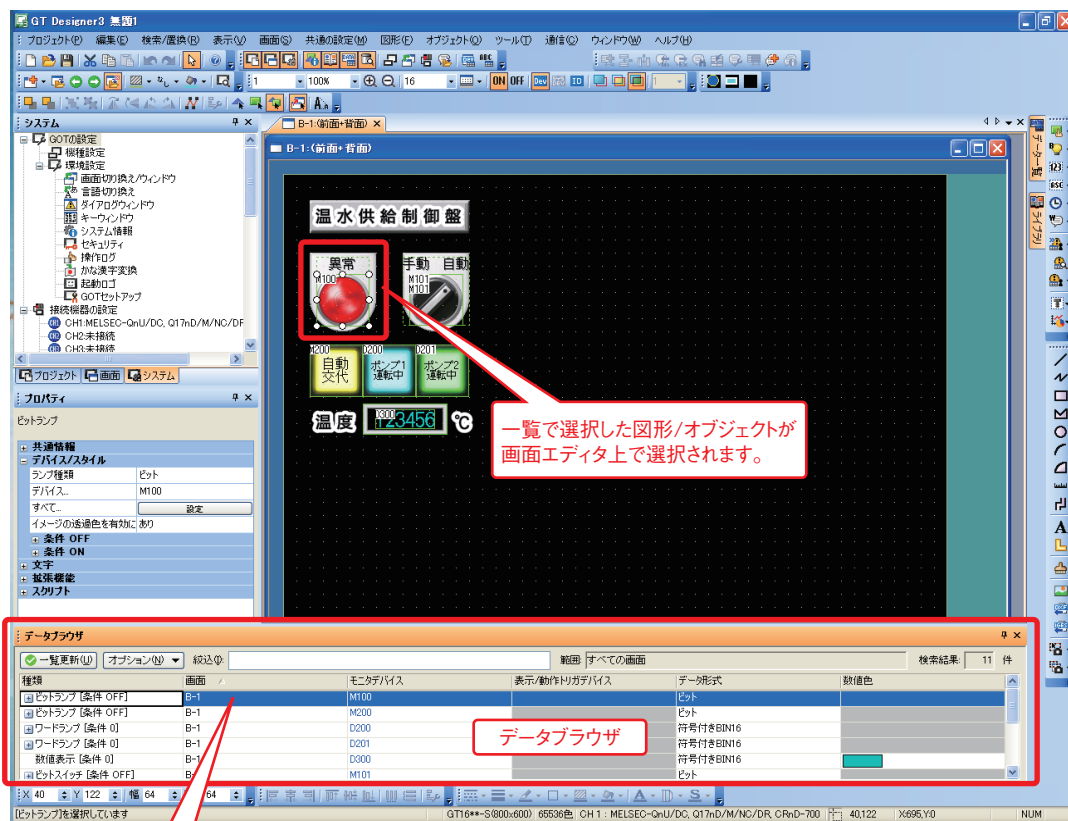
・[表示] - [一覧ウィンドウ] - [データブラウザ]
 ・Ctrl + E

▶ データブラウザ機能とは

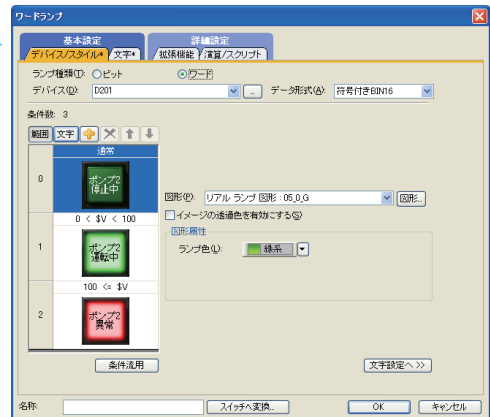
データブラウザ機能では、プロジェクト内で使用している図形/オブジェクトの設定内容を一覧で表示できます。また、表示の並び替えや絞り込み、一覧上で設定の変更ができるため、画面数が多いデータの編集や既存データの流用時に、効率よく編集作業を行えます。

1. 画面エディタとの連携

一覧上で選択すると、画面エディタの図形/オブジェクトが選択されるので、画面エディタ上で確認しながら作業できます。画面エディタ上で図形/オブジェクトを選択した場合も、一覧上で選択されます。



ダブルクリックすると、設定ダイアログが表示

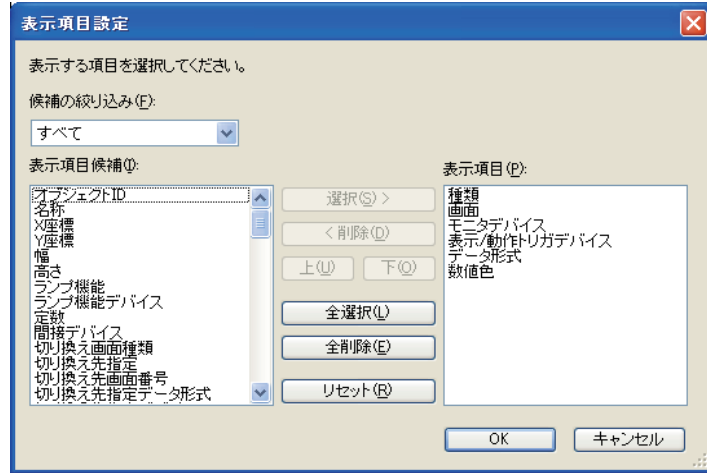
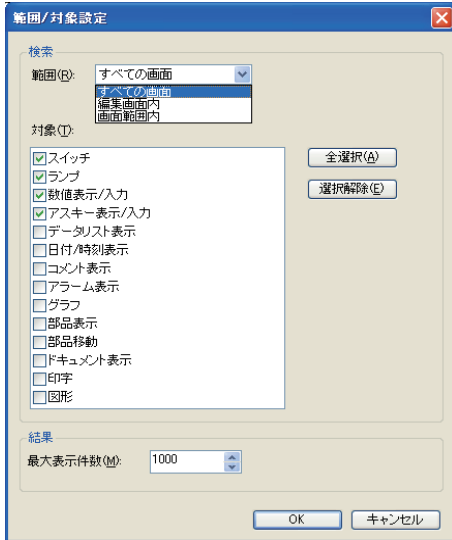
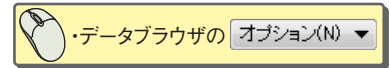


表示項目の選択・調整

図形/オブジェクトの数が多い場合は、表示される設定内容も多くなります。
必要な情報のみを表示し、確認しやすいように表示を調整できます。

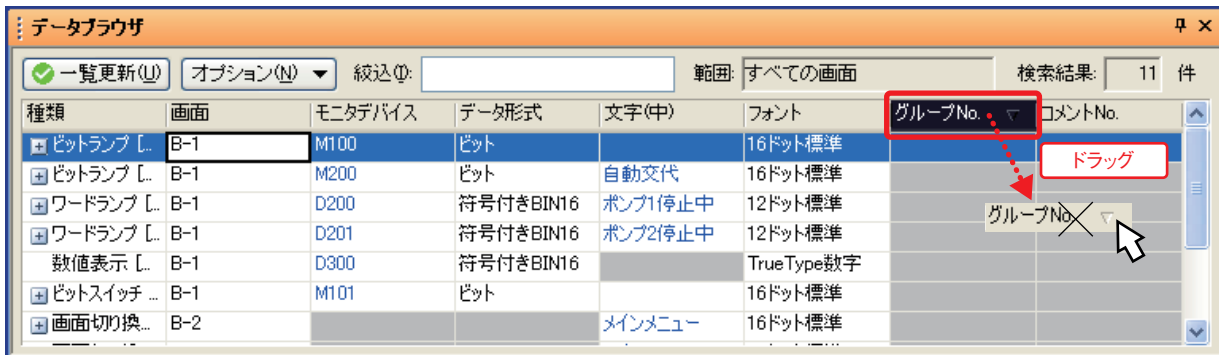
1. 表示項目の選択

一覧上に表示する範囲/対象、表示項目設定を選択できます。



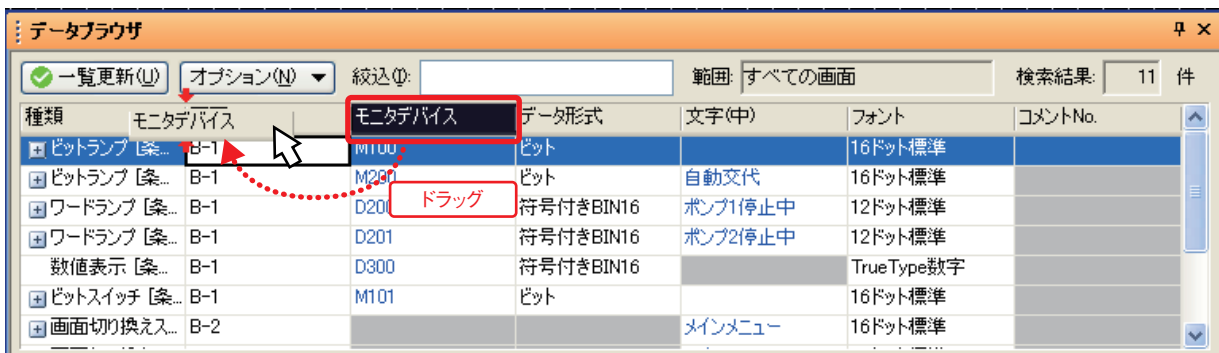
2. 表示項目の削除

一覧上で項目をドラッグし、×が表示されたら、ドラッグを解除します。



3. 列の移動

項目を任意の場所にドラッグし、  が表示されたら、ドラッグを解除します。

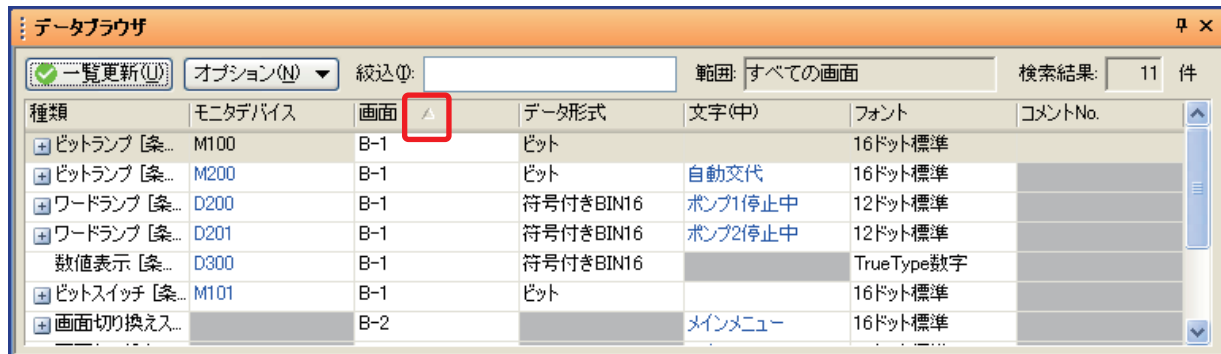


▶ 並び替え・絞り込み

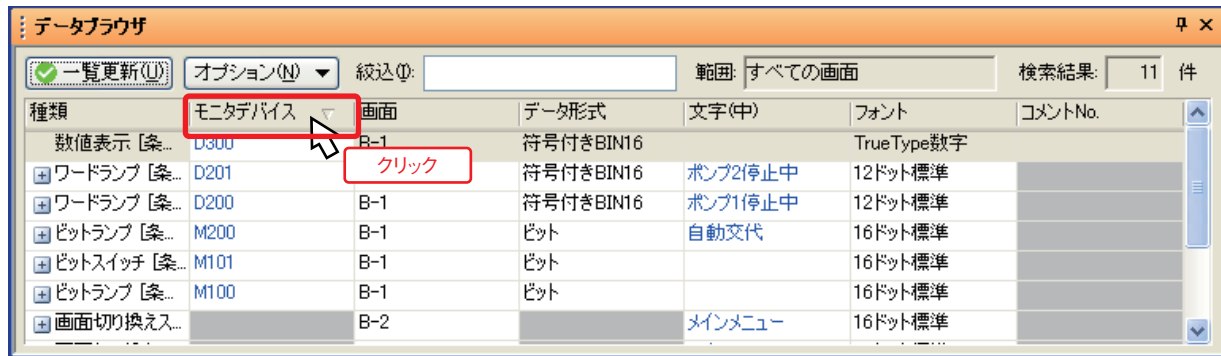
並び替え・絞り込みを行うことで、条件に合った図形/オブジェクトを簡単に探しだすことができます。

1. 表示の並び替え

▲(昇順)▼(降順)が表示されている項目の内容で並び替えできます。

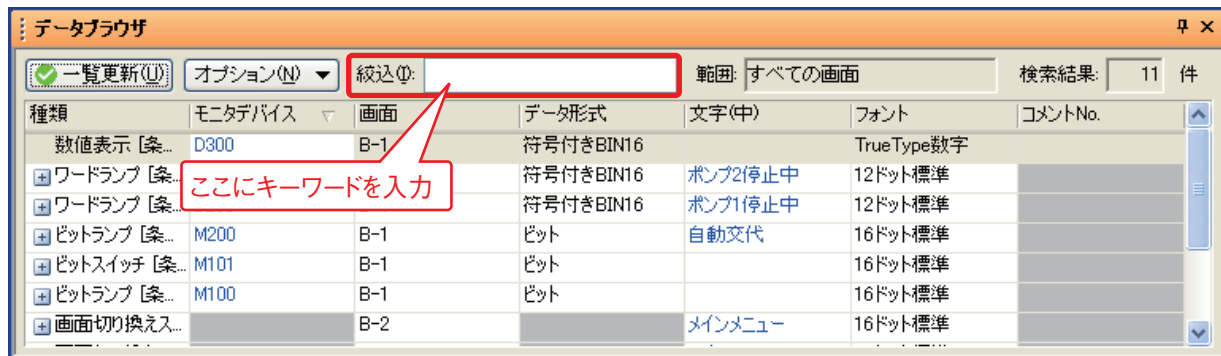


↓
項目をクリックすると、その項目の内容で並び替え



2. 表示の絞り込み

表示中の全ての内容から、絞り込みキーワードを含んでいるものを表示します。



↓
表示中の全ての内容から、『ポンプ』が含まれているものを表示



表示の展開/折りたたみ

ショートカットキーを使うと、より手早く操作できます。

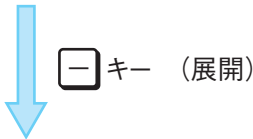
1. 表示の展開/折りたたみ

+ **-** をクリック、または、行を選択後 **+** キー/**-** キーで展開/折りたたみができます。

データブラウザ

一覧更新(O) オプション(N) 絞り込み: 範囲: すべての画面 検索結果: 11 件

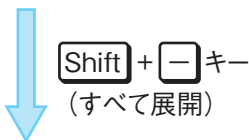
種類	モニタデバイス	画面	データ形式	文字(中)	フォント	コメントNo.
数値表示 [条...]	D300	B-1	符号付きBIN16		TrueType数字	
+ ワードランプ [条...]	D201	B-1	符号付きBIN16	ポンプ2停止中	12ドット標準	
+ ワードランプ [条...]	D200	B-1	符号付きBIN16	ポンプ1停止中	12ドット標準	
+ ビットランプ [条...]	M200	B-1	ビット	自動交代	16ドット標準	
+ ビットスイッチ [条...]	M101	B-1	ビット		16ドット標準	
+ ビットランプ [条...]	M100	B-1	ビット		16ドット標準	
+ 画面切り換え入...		B-2		メインメニュー	16ドット標準	



データブラウザ

一覧更新(O) オプション(N) 絞り込み: 範囲: すべての画面 検索結果: 11 件

種類	モニタデバイス	画面	データ形式	文字(中)	フォント	コメントNo.
数値表示 [条...]	D300	B-1	符号付きBIN16		TrueType数字	
- ワードランプ [条...]	D201	B-1	符号付きBIN16	ポンプ2停止中	12ドット標準	
条件 1				ポンプ2運転中	12ドット標準	
条件 2				ポンプ2異常	12ドット標準	
+ ワードランプ [条...]	D200	B-1	符号付きBIN16	ポンプ1停止中	12ドット標準	
+ ビットランプ [条...]	M200	B-1	ビット	自動交代	16ドット標準	
+ ビットスイッチ [条...]	M101	B-1	ビット		16ドット標準	



データブラウザ

一覧更新(O) オプション(N) 絞り込み: 範囲: すべての画面 検索結果: 11 件

種類	モニタデバイス	画面	データ形式	文字(中)	フォント	コメントNo.
数値表示 [条...]	D300	B-1	符号付きBIN16		TrueType数字	
- ワードランプ [条...]	D201	B-1	符号付きBIN16	ポンプ2停止中	12ドット標準	
条件 1				ポンプ2運転中	12ドット標準	
条件 2				ポンプ2異常	12ドット標準	
- ワードランプ [条...]	D200	B-1	符号付きBIN16	ポンプ1停止中	12ドット標準	
条件 1				ポンプ1運転中	12ドット標準	
条件 2				ポンプ1異常	12ドット標準	

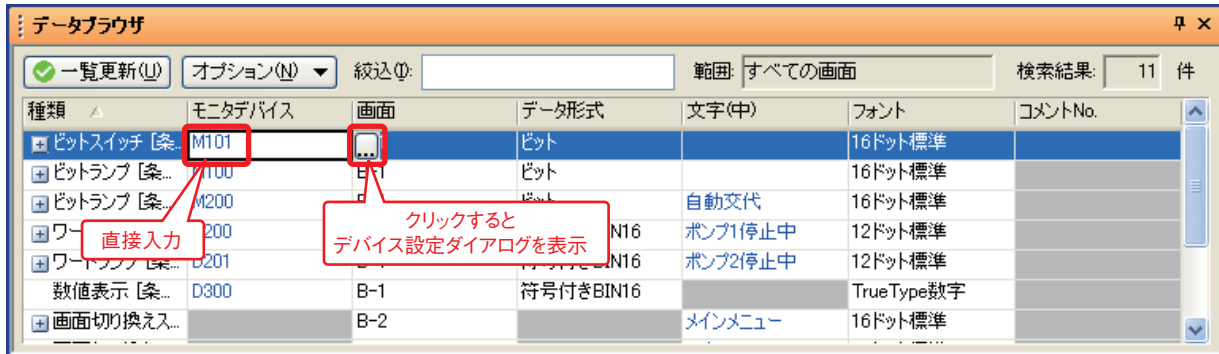
▶ 図形/オブジェクト設定の変更

一覧上で、デバイスや銘板の文字列、動作設定などのさまざまな修正ができます。

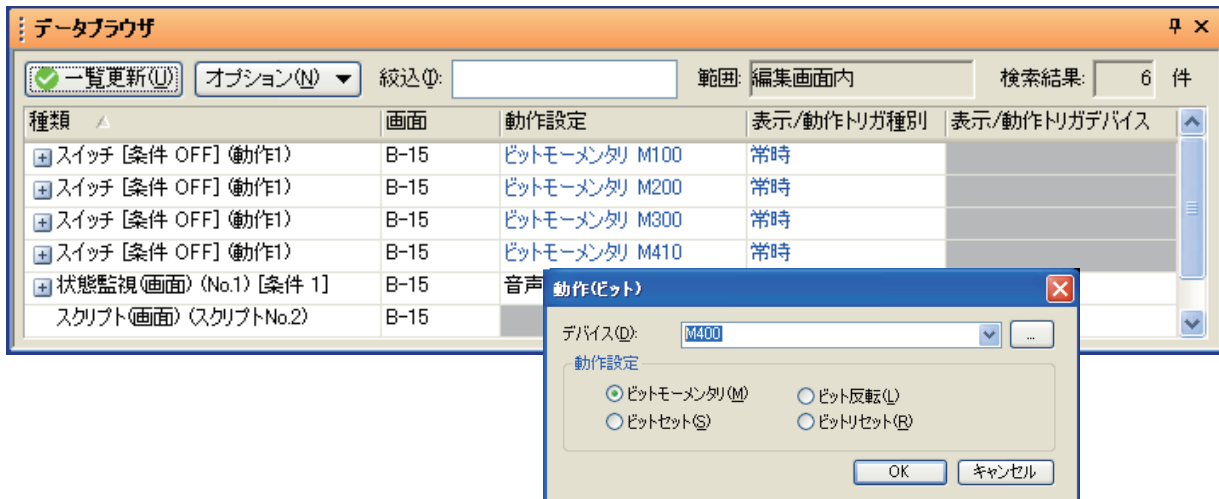
1. 一覧上で直接変更

一覧上で変更できる部分は、青文字で表示されています。

例：デバイスの変更

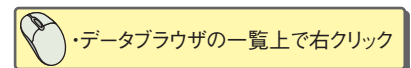


例：動作設定の変更



2. セルのコピー/貼り付け

複数セルを選択して、一度にコピー/貼り付けできます。

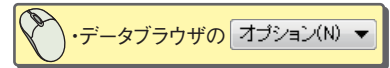


例：各画面にあるメインメニュー(画面番号1)への画面切り換えスイッチの銘板を「メニュー」→「メインメニュー」に変更



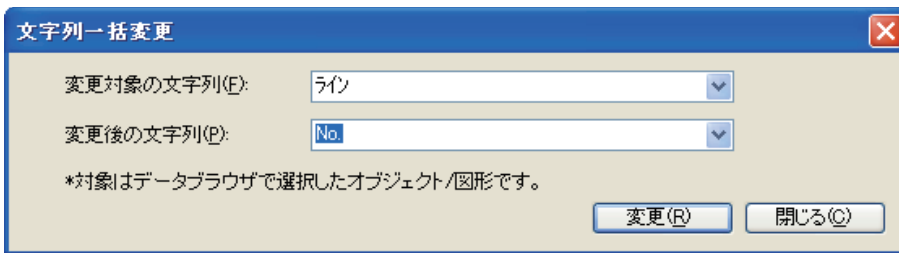
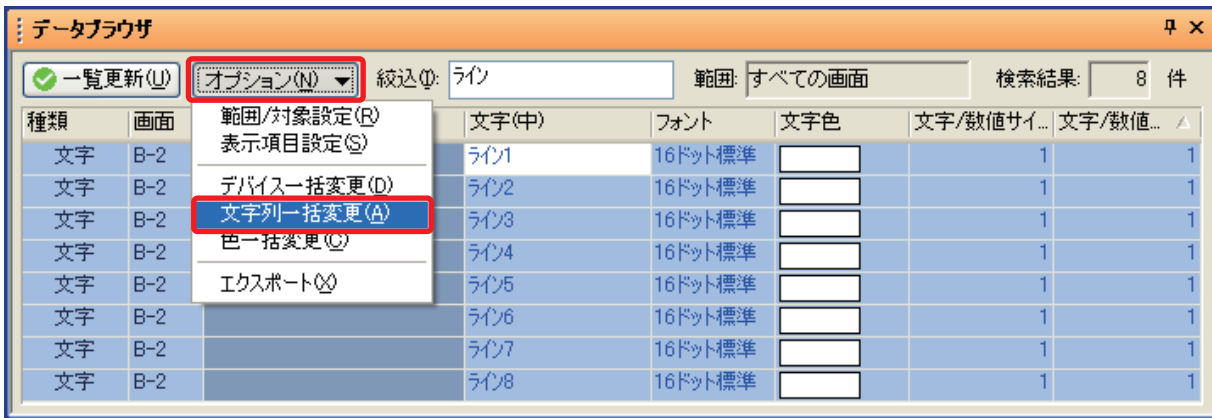
▶ 図形/オブジェクト設定の一括変更

デバイス・文字列・色を、一括で変更できます。



1. 一括変更

選択したい一覧のデータをすべて選択(反転)して【オプション】-【文字列一括変更】をクリック

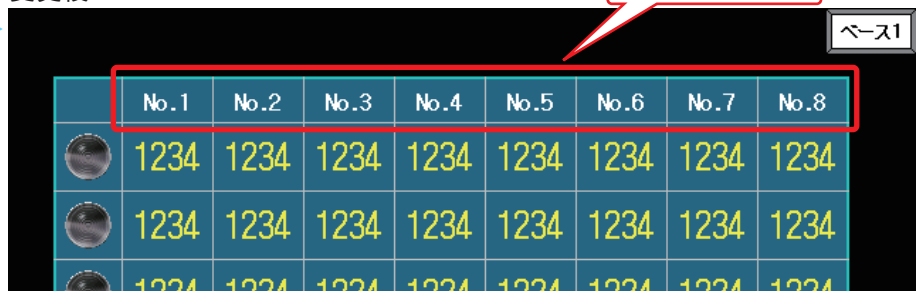


変更対象の文字列と変更後の文字列を入力

変更前



変更後



変換後は **一覧更新(U)** に表示が変わります。クリックして、データブラウザの一覧を更新しましょう。

デバイス一括変更、色一括変更も同様です。

絞り込みを使うと、見やすく便利です。(→並び替え・絞り込み P.10)



Question 06

手元にマニュアルがない!

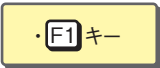
作業しながら、いろいろ調べたい!



Answer

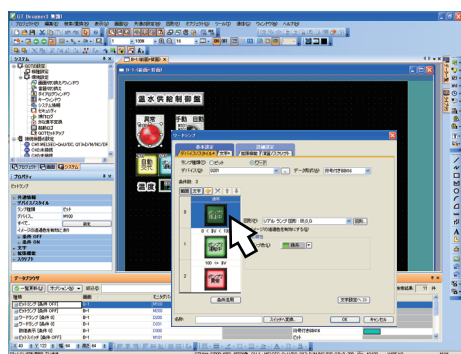
知りたい情報を簡単に検索!

マニュアルいらずの「ヘルプ機能」

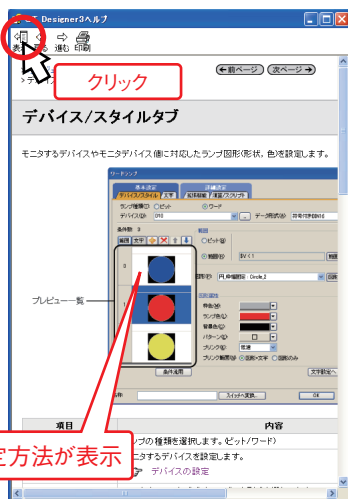


▶ ヘルプ機能

現在アクティブになっているダイアログのヘルプに一発ジャンプします。
知りたい情報を簡単に確認できます。

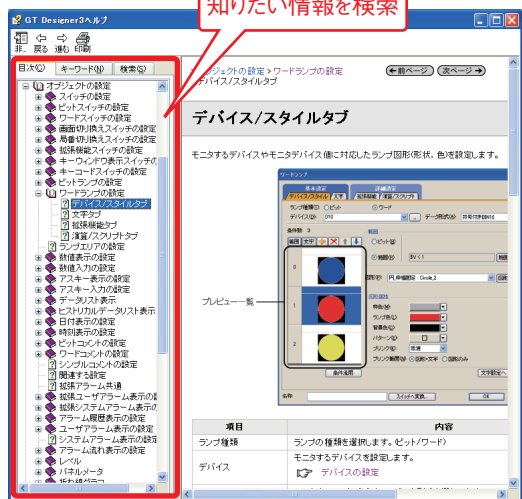


ランプ設定画面で
F1 キーを押すと

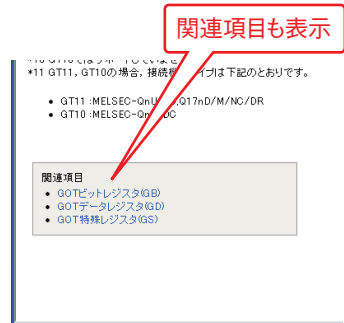
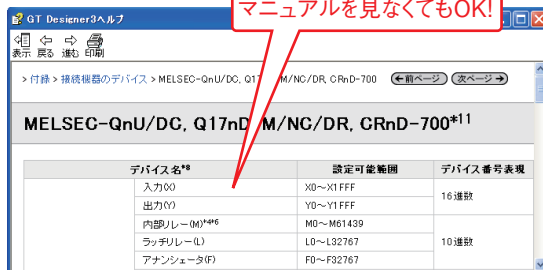


設定方法が表示

目次を表示



デバイス設定画面で
F1 キーを押すと





Question 07

オブジェクトを好きな大きさに変更したい!

オブジェクトのサイズ変更って面倒?



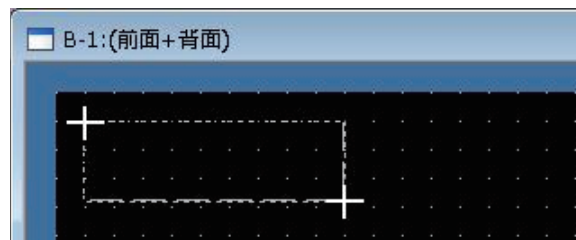
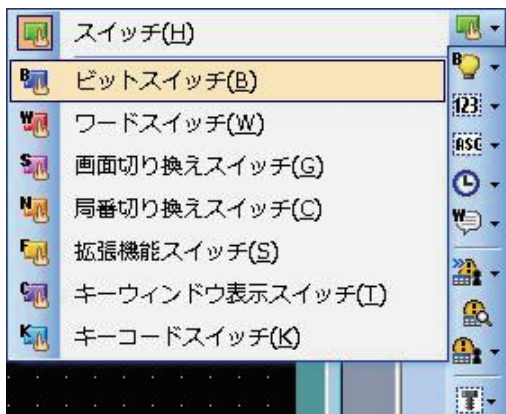
Answer

指先ひとつで簡単変更!

ドラッグで簡単変更、直接指定も可能!

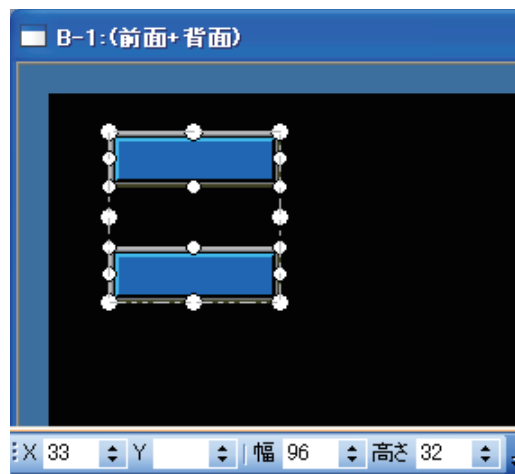
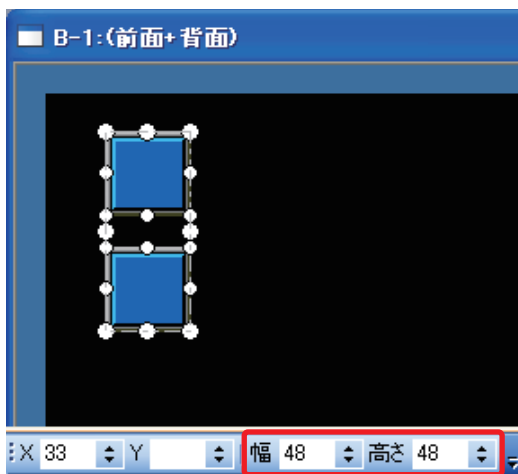
▶ サイズを決めながら配置できます。

配置したいオブジェクトを選択して、ベース画面上にドラッグしてサイズを決定。
いきなり任意のサイズで配置できます。



▶ ツールバーでサイズを直接指定できます。

ツールバーでオブジェクトのサイズを直接指定できます。
同じ種類のオブジェクトなら、複数選択して入力すれば、一括で変更できます。





Question 08

画面をもっと綺麗にしたい!

オブジェクトの整列って面倒?



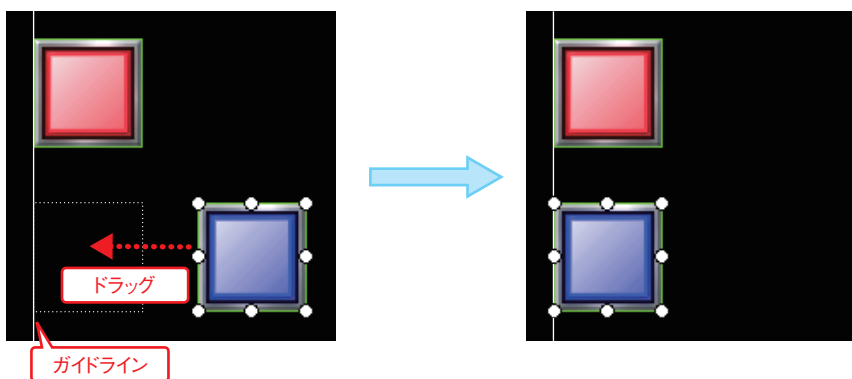
Answer

直感的に操作が可能!

便利なガイド機能、使える整列ツールバー!

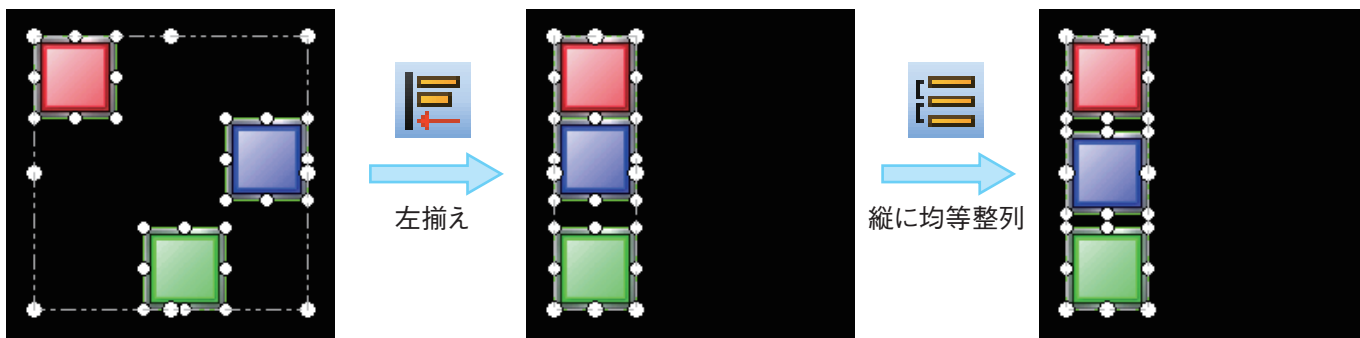
▶ ガイドラインが便利です!

ガイドラインを使えば、マウスだけでサクッと位置決めできます。



▶ 整列ツールバーが使えます!

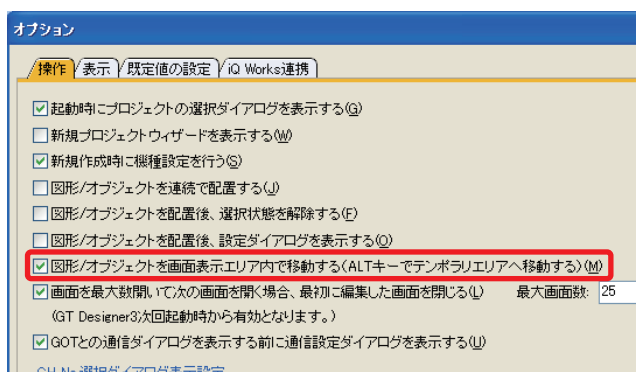
上、下、右、左……。お好きなところへ一発整列できます。



Memo

画面からはみ出さずに配置するには…!
[Alt] キーを押しながらドラッグすると、表示エリア内で移動できます。

常に表示エリア内で移動する場合は、
【ツール】-【オプション】 操作タブで設定します。





Question 09

同じ設定内容を一度に変更したい!

編集をもっともっと簡単に!



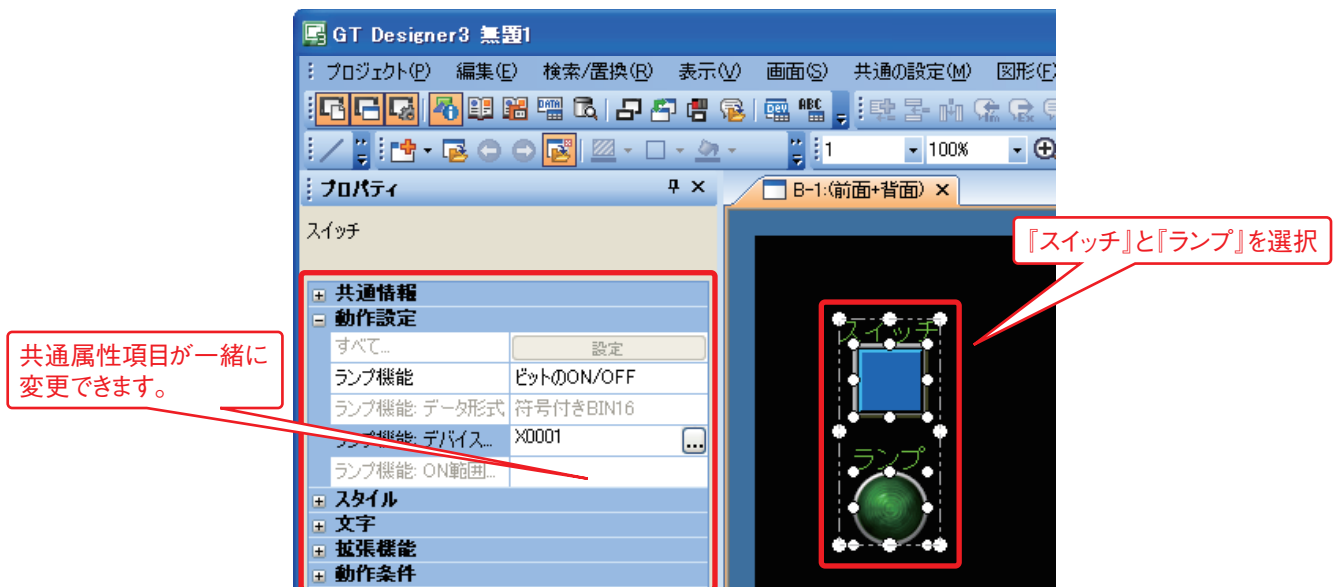
Answer

設定内容の確認も簡単!

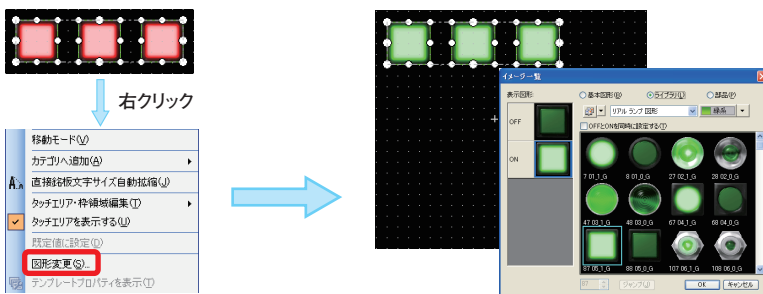
プロパティシート、右クリックが便利です!

▶▶ プロパティシートが使えます!

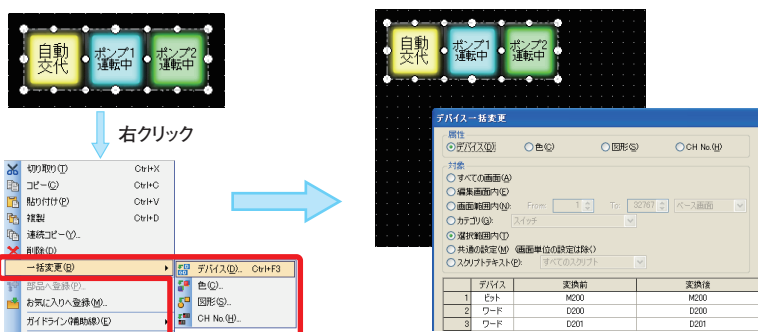
異なるオブジェクト／図形でも複数選択時にプロパティシートが使えるようになりました。(共通属性項目のみ)



▶▶ 右クリックのメニューが便利です!



スイッチ・ランプの図形イメージを確認しながら、複数の図形を、一度の操作で簡単に変更できます。



NEW
オブジェクトを複数選択して、右クリックすると、一括変更のメニューが表示されます。デバイス・色・図形・CN No.の一括変更がより簡単にできます。

Q

Question 10

オブジェクトの種類を変えたい!

オブジェクトの変更って面倒?

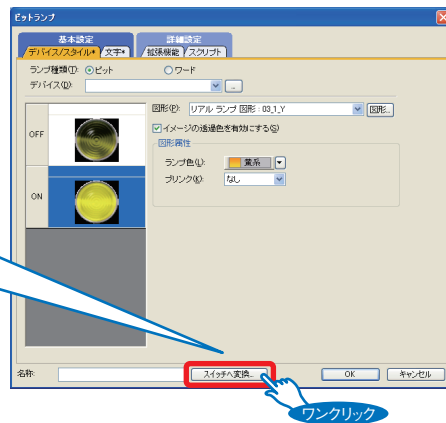
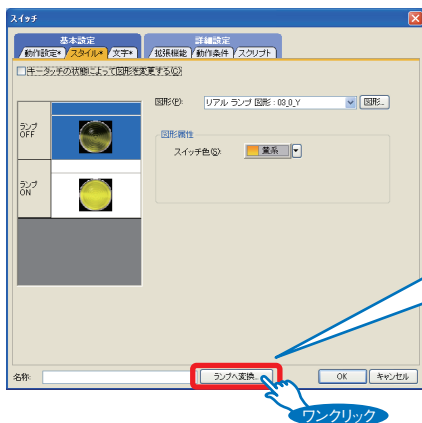
A

answer

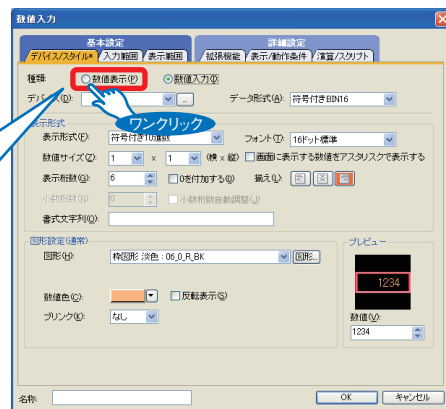
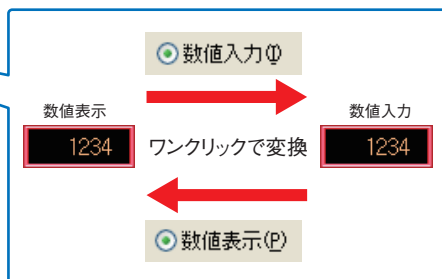
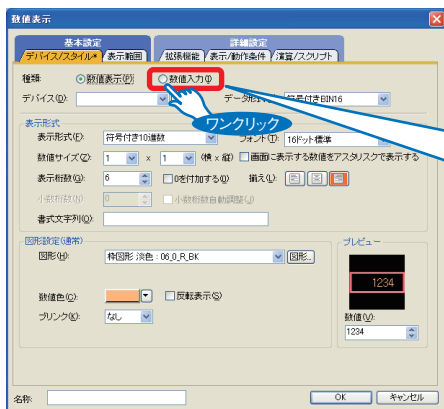
簡単操作!

簡単にオブジェクトが変換できます!

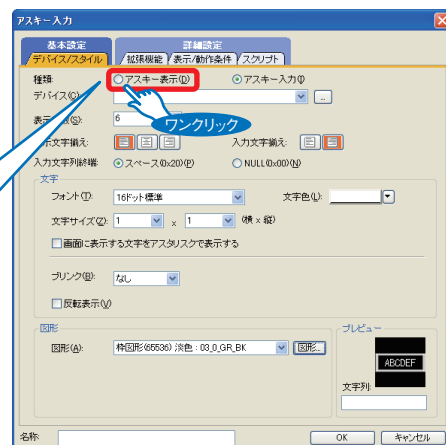
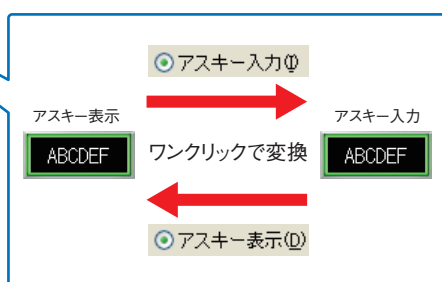
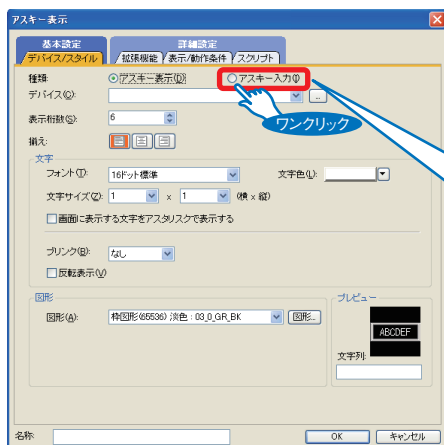
▶ スイッチとランプが変換できます!



▶ 数値表示と数値入力が変換できます!



▶ アスキー表示とアスキー入力が変換できます!





Question 11

設定したけど忘れてしまった!

何を設定したのかすぐにわかる方法は?



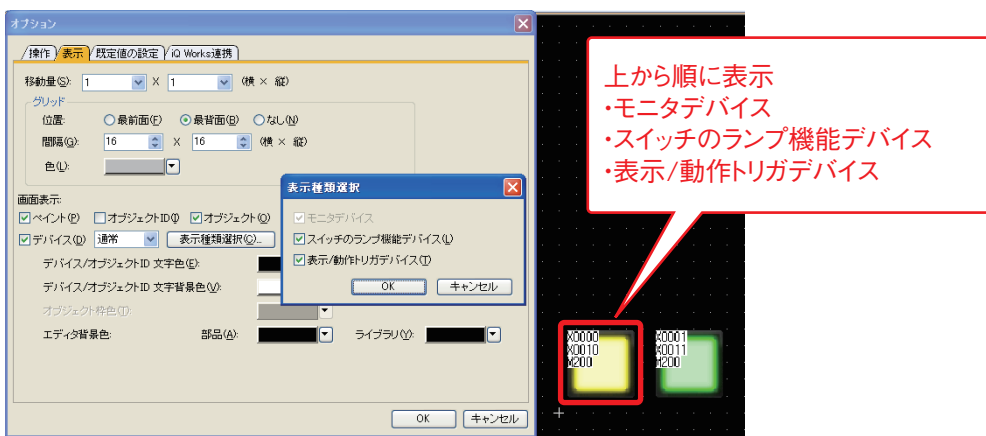
Answer

設定内容をひと目で確認!

ひと目でわかる、お助け表示

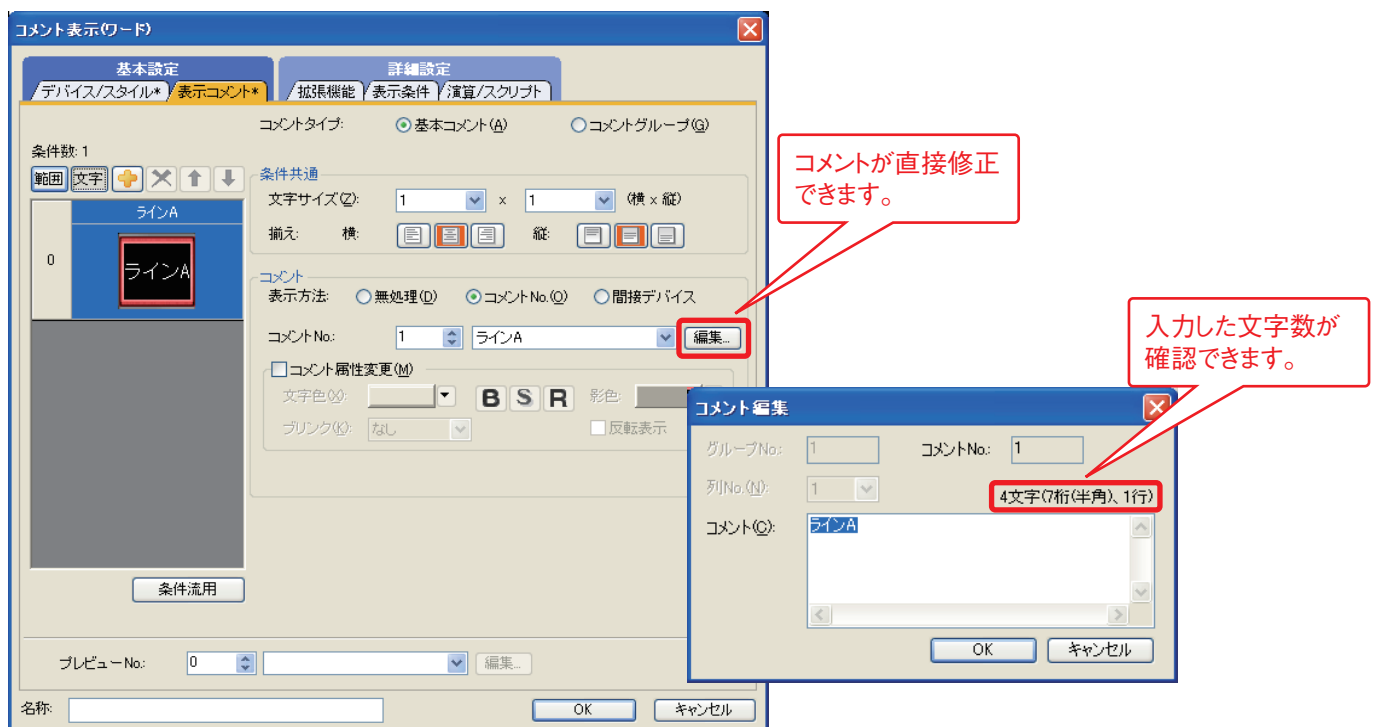
▶ デバイス名表示機能が便利です!

モニタデバイスの他に、スイッチのランプ機能デバイス、表示／動作トリガデバイスを表示できます。設定ダイアログを開いたり、プロパティシートで確認しなくても、画面全体の設定内容をひと目で確認でき、デバイスの設定ミスを防ぐことができます。



▶ コメント文字数も表示します!

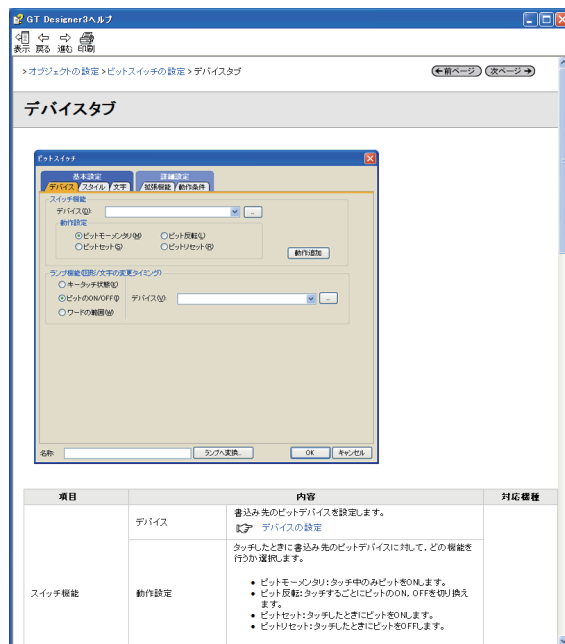
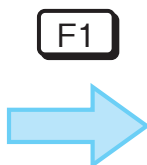
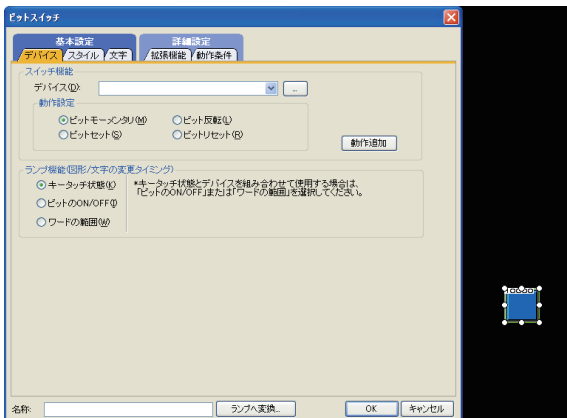
オブジェクトの設定ダイアログから、コメントが直接編集できます。コメント編集ウィンドウで、コメントの文字数が確認できます。



おすすめショートカット

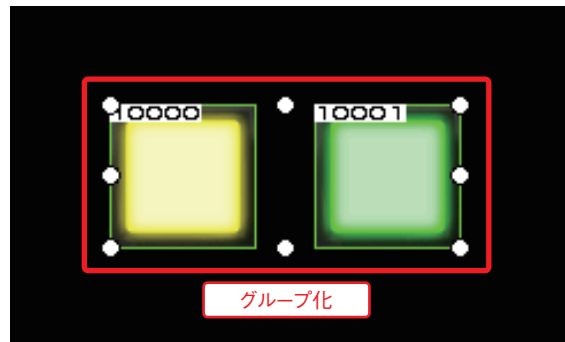
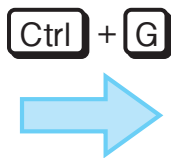
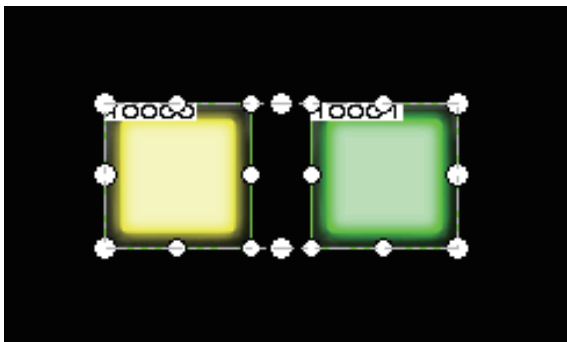
■ヘルプ表示

調べたいところで[F1]キーを押すと、該当する機能のヘルプが表示されます。



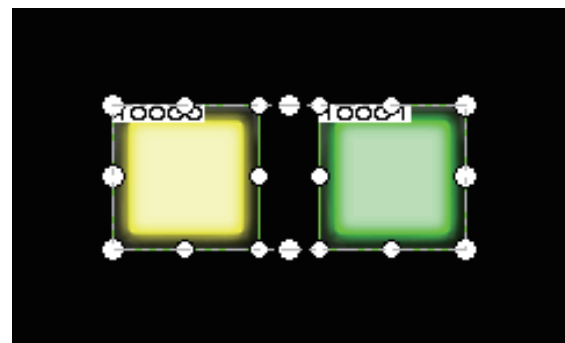
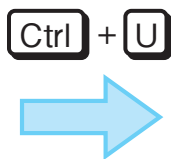
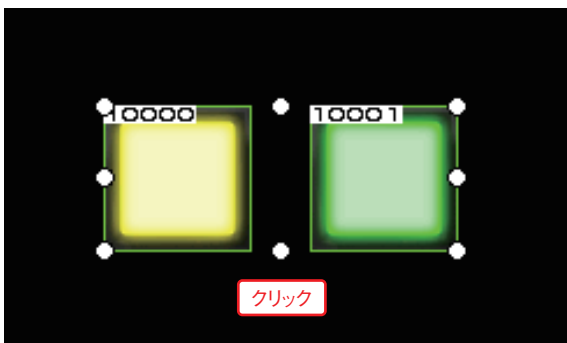
■グループ化

グループ化したい複数のオブジェクトや図形を選択し、[Ctrl]+[G]でグループ化できます。



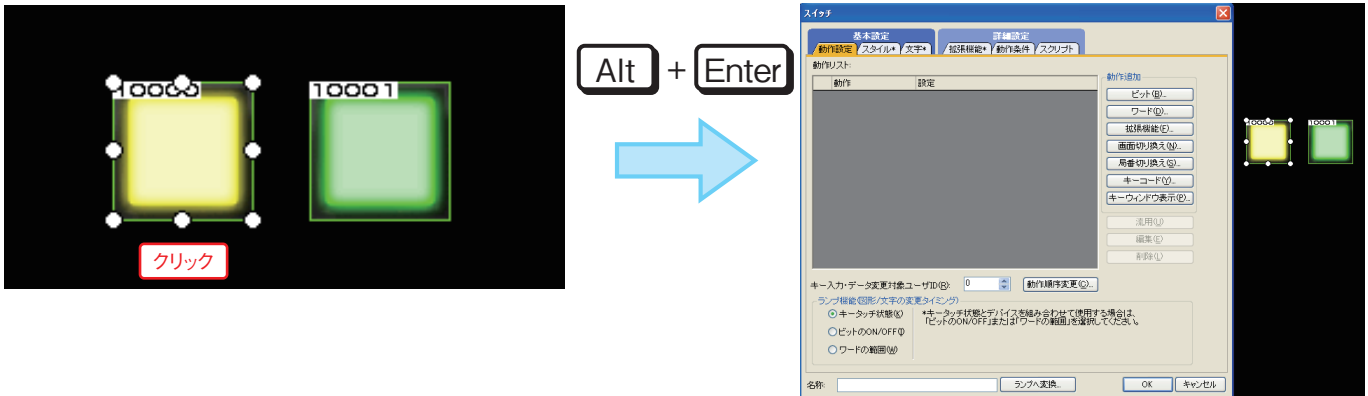
■グループ化の解除

グループを解除したいオブジェクトを選択し、[Ctrl]+[U]でグループ化を解除できます。



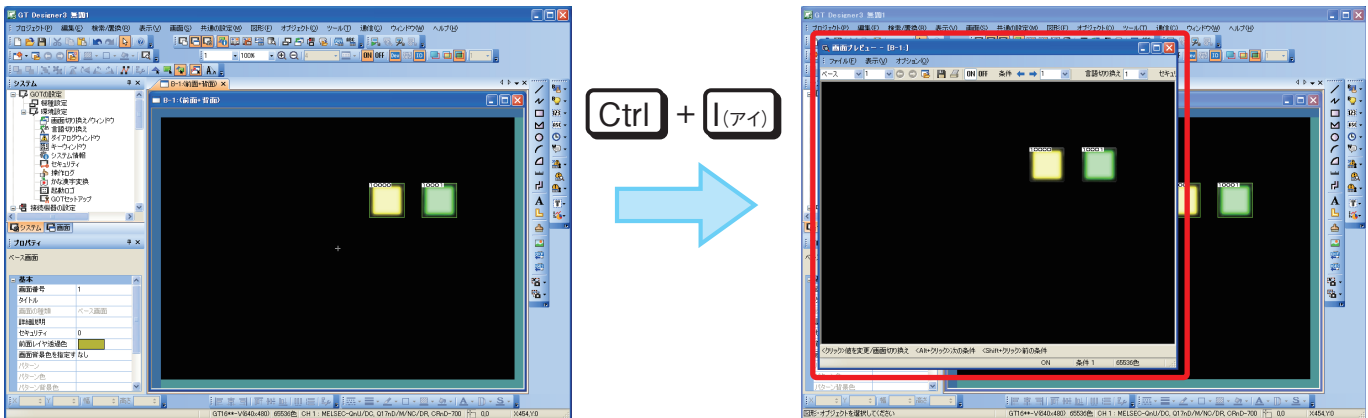
■ダイアログボックスを開く

図形やオブジェクトを選択し、[Alt]+[Enter]でダイアログボックスが開きます。



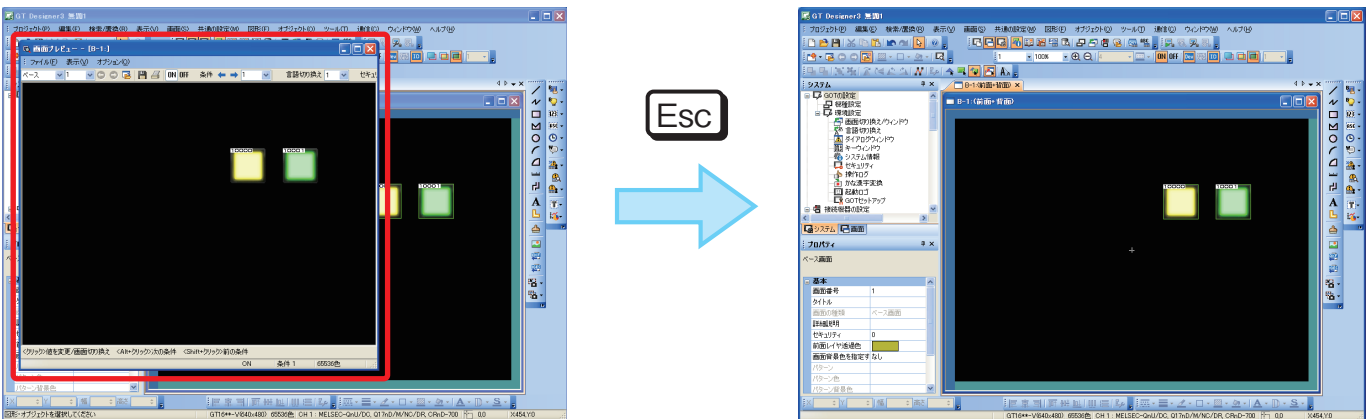
■画面プレビューを表示

[Ctrl]キー+[I(アイ)]を押すと、画面プレビューを表示します。



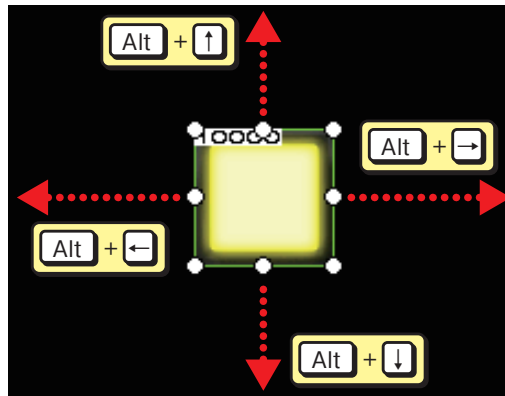
■画面プレビューを閉じる

画面プレビューで[Esc]キーを押すと、画面プレビューを閉じます。



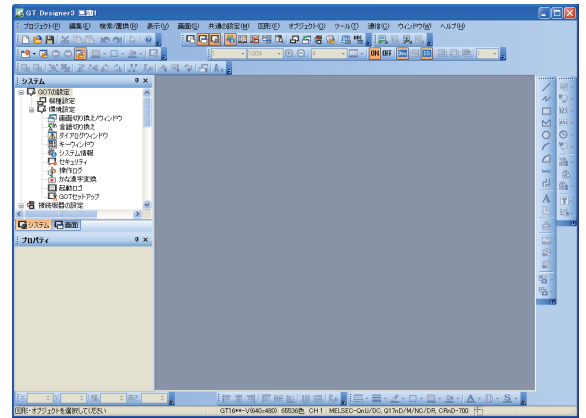
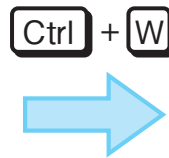
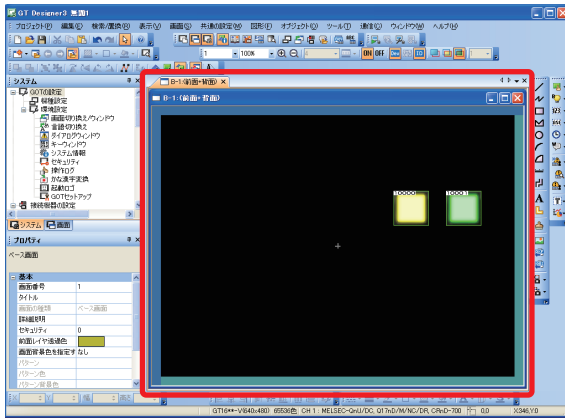
■1ドット移動

図形やオブジェクトを選択して、[Alt+ ↑]を押すたびに1ドット移動します。
複数選択時も、同様です。



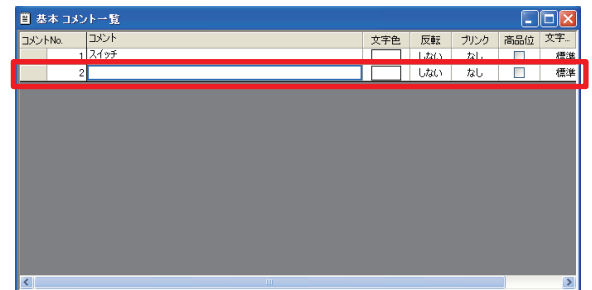
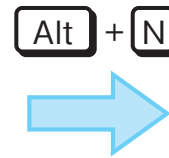
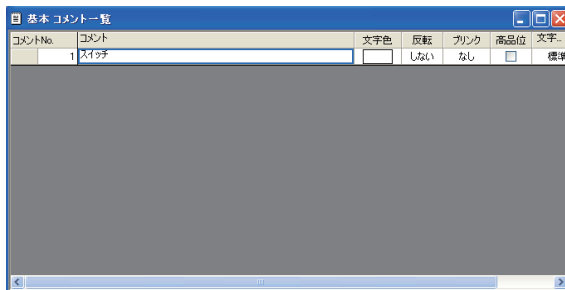
■画面を閉じる

[Ctrl]+[W]を押すと、選択している画面(ベース画面、ウィンドウ画面、レポート画面)を閉じます。



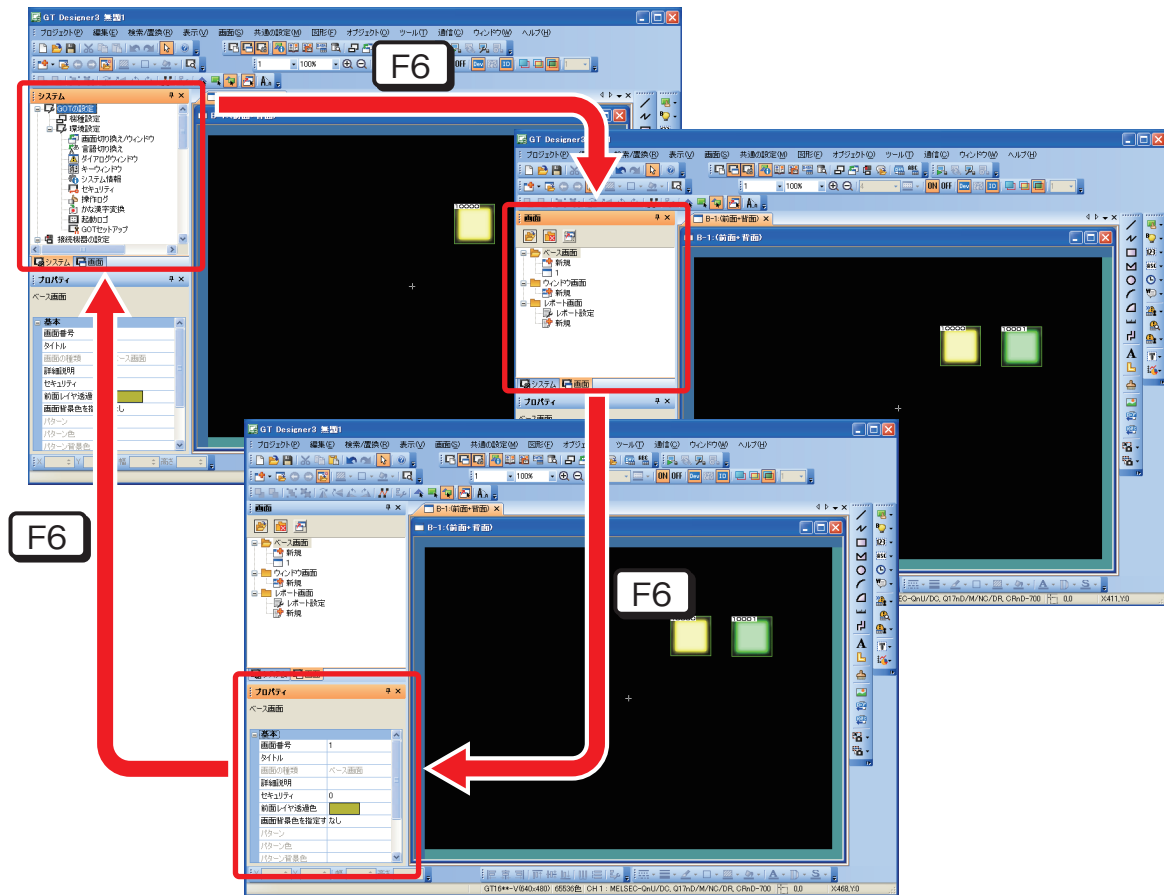
■コメント行の追加

コメント一覧で、[Alt]+[N]を押すと、コメント行を追加できます。



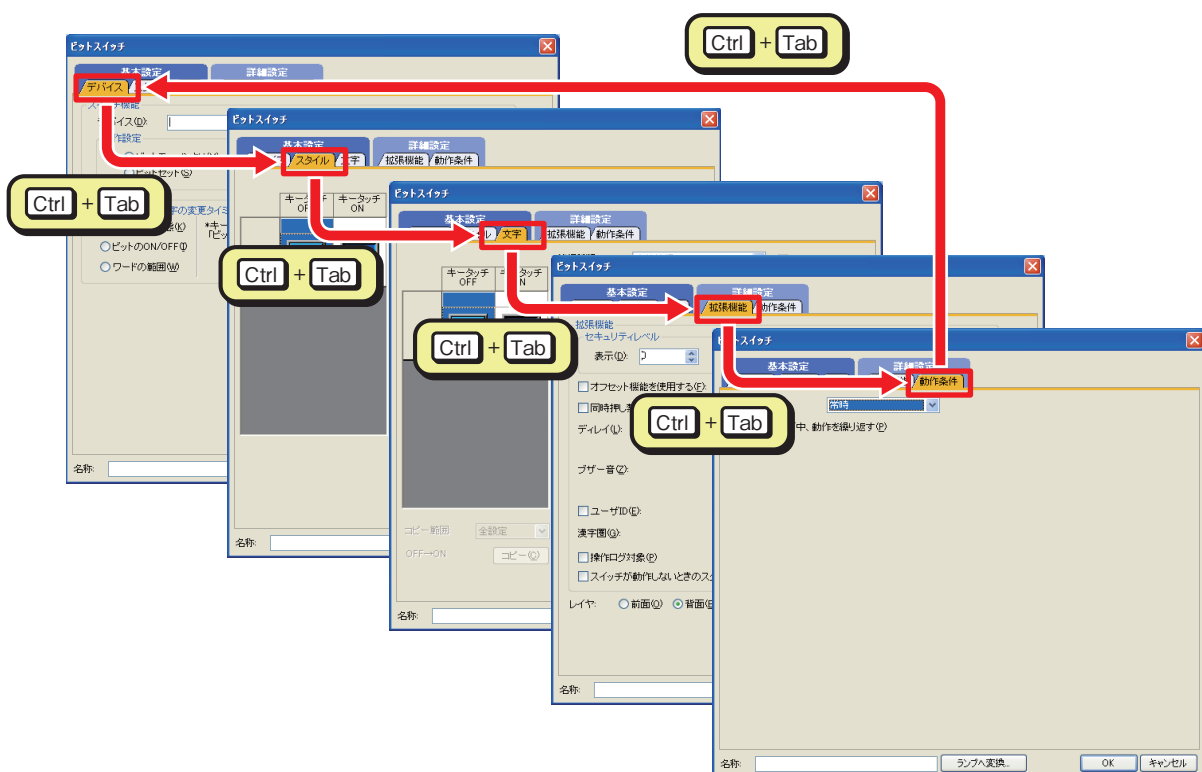
■ドッキングウィンドウ切り換え


























[F6]キーを押すたびに、ドッキングウィンドウを切り換えます。



■編集画面の切り換え

[Ctrl]+[Tab]を押すたびに、設定画面を移動します。



ショートカットキー	動作	アイコン	ツールバー	メニュー
Ctrl + N	新規プロジェクトを作成		標準	プロジェクト
Ctrl + O(オー)	既存プロジェクトを開く		標準	プロジェクト
Ctrl + S	編集中のプロジェクトを上書き保存		標準	プロジェクト
F12	編集中のプロジェクトを名前をつけて保存		標準	プロジェクト
Ctrl + P	印刷設定ダイアログを表示		標準	プロジェクト
Alt + F4	GT Designer3を終了		標準	プロジェクト
F1	ヘルプ表示(GT Designer3 Version 1.26Cから追加)			
Ctrl + Z	最後の操作を取り消して変更前の状態に戻す		編集	編集
Ctrl + Y	取り消した操作のやり直し		編集	編集
Ctrl + X	切り取り		編集	編集
Ctrl + C	コピー		編集	編集
Ctrl + V	貼り付け		編集	編集
Ctrl + D	複製		編集	編集
Ctrl + A	すべて選択		編集	編集
DEL	削除		編集	編集
Ctrl + G	グループ化		編集	編集
Ctrl + U	グループ化の解除		編集	編集
Ctrl + F	前面レイヤの最前面に移動		編集	編集 - 順序
Ctrl + B	背面レイヤの最背面に移動		編集	編集 - 順序
Ctrl + J	選択した図形を上下反転		編集	編集 - 回転/反転
Ctrl + H	選択した図形を左右反転		編集	編集 - 回転/反転
Ctrl + L	選択した図形を左に90度回転		編集	編集 - 回転/反転
Ctrl + R	選択した図形を右に90度回転		編集	編集 - 回転/反転
(図形/オブジェクトを選択した状態で) Alt + Enter	ダイアログボックスを開く		編集	編集
(画面エディタ上で) Ctrl + I(アイ)	画面プレビューを表示		表示	
(画面プレビュー表示中に) ESC	画面プレビューを閉じる(GT Designer3 Version 1.22Yより追加)		表示	
(図形/オブジェクトを選択した状態で) Alt + ←→↑↓	1ドット移動			
F7	画面エディタのON/OFF表示の切り換え		表示	
F5	画面を再表示		表示	
Alt + 0(ゼロ)	プロジェクトツリーの表示/非表示切り換え		表示	

ショートカットキー	動作	アイコン	ツールバー	メニュー
Alt + 1	プロパティシートの表示/非表示切り換え		表示	
F9	ライブラリー一覧の表示/非表示切り換え		表示	
Alt + F9	ライブラリー一覧(テンプレート)の表示			
Alt + 2	接続機器タイプ一覧の表示/非表示切り換え		表示	
Ctrl + E	データブラウザを表示		表示	
Ctrl + W	画面を閉じる		画面	
(コメント一覧上で) Alt + N	コメント行を追加			
Ctrl + Num+	画面エディタの表示倍率変更(+10%)			
Ctrl + Num-	画面エディタの表示倍率変更(-10%)			
F6	ドッキングウィンドウ切り換え			
Tab	選択するオブジェクト/図形の切り換え			
Ctrl + Tab	編集画面の切り換え			
(ライブラリー一覧上で) Alt + Enter	選択したライブラリデータの編集			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + E	選択したライブラリフォルダのエクスポート			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + I(アイ)	ライブラリファイル・画像ファイルのインポート			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + 1	選択したライブラリデータの属性変更			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + G	画面エディタからライブラリデータを登録			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + N	ライブラリデータ新規作成			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + M	ライブラリフォルダ新規作成			
(ライブラリー一覧上で) Ctrl + T	ツリーの表示/非表示切り換え			
(ライブラリー一覧上で) Backspace	1つ上の階層のフォルダを表示			
(ライブラリー一覧上で) Alt + →	1つ後に選択したフォルダを表示			
(ライブラリー一覧上で) Alt + ←	1つ前に選択したフォルダを表示			
Ctrl + F10	シミュレータの起動		シミュレータ	ツール - シミュレータ
Alt + F10	シミュレータの更新		シミュレータ	ツール - シミュレータ
Shift + F11	GOTへの書き込み		通信	通信

三菱グラフィックオペレーションターミナル GOT1000シリーズ 『作画』を極める小技集 -『基本機能』編-

商標、登録商標などについて
Microsoft®、Windows®、Windows NT®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe®、Adobe Reader®は、Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。
Pentium®、Celeron®は、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標および登録商標です。
Ethernetは、米国Xerox.co.ltdの登録商標です。
MODBUS®は、Schneider Electric SAの登録商標です。
PC-9800、PC98-NXは、日本電気株式会社の登録商標です。
その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。
また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクセス・タワー)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

FAランドでは、GOT機種選定システム、各種ダウンロードサービス、Q&Aサービス等がご利用いただけます。



GOT製品検索

● GOTの仕様・形名から製品を検索し、製品の詳細情報が確認できます。

充実のダウンロードサービス

- オンラインマニュアル
- 製品外形CADデータ
- ソフトウェアアップデート
- サンプル作画画面
- パーツライブラリ
- テクニカルライブラリ
- 動画コンテンツ制作ツール

GOT機種選定システム

● 使用するシーケンサやGOTの台数・機能などを選択し、システム構成や必要な機器のリストを自動作成し簡単に機種選定できます。

メンバー登録無料!

電話技術相談窓口

対象機種		電話番号	受付時間*1
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00
	MELSOFT GTシリーズ		
FGOT/DU表示器	GOT-F900シリーズなど	052-725-2271	月曜～木曜 9:00～19:00
MELSEC-FX/F	Fシーケンサ全般		金曜 9:00～17:00
MELSEC-Q/L/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111	月曜～金曜 9:00～19:00
	ネットワーク、シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	
	位置決めユニット、シンプルモーションユニット*2	052-712-6607	
	アナログ、温度、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2579	
	C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/ 高速データロガーユニット	052-712-2370	
MELSOFT統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)	052-711-0037	月曜～木曜 9:00～19:00
	MELSOFT GXシリーズ		金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	SW□IJD-GPPA/GPPQなど	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど		
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2830	月曜～木曜 9:00～19:00
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU		金曜 9:00～17:00
		二重化CPU	
MELSEC Safety ACサーボ	MELSOFT PXシリーズ	052-712-3079	月曜～金曜 9:00～19:00
	安全シーケンサ/安全コントローラ		
モーションコントローラ	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	月曜～金曜 9:00～19:00
	モーションCPU (Q/Aシリーズ)		
インバータ	MELSOFT MTシリーズなど	052-722-2182	
	FREQROLシリーズ		

FAX技術相談窓口

MELFANSwebまたは、H@ISEIwebのQ&Aもご利用ください。
なお、お急ぎの場合は、お手数ですが、上記電話技術相談窓口までご相談ください。

対象機種	FAX番号	受付時間*1
上記対象機種(電力計測ユニット(QE8□)を除く)	052-719-6762	9:00～16:00 (受信は常時*3)
電力計測ユニット(QE8□)	084-926-8340	9:00～15:00 (受信は常時*3)

*1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日 *2: ACサーボ、モーション窓口に対応します *3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く

三菱電機トレーニングスクール

東京・大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・高松の各FATEC (FAテクニカルセンタ) でGOTのスクールを開校しています。
GOTの作画/プログラミングを初歩から勉強したい方におすすめです。

三菱電機GOT作画サポート

お客様の画面作成をサポートいたします。
今まで他社の表示器をお使いだった方を含め、GOTを初めて使用する方に導入当初に作画のサポートをいたします。
最高の支社へお問い合わせください。

ご採用に際してのご注意

この作画を極める小技集は、GOT1000シリーズの代表的な特長機能を説明した資料です。使用上の制約事項、ユニットの組合せによる制約事項などがすべて記載されているわけではありません。ご使用にあたりましては、必ず製品のユーザーズマニュアルをお読みいただけますようお願い申し上げます。
当社の責に帰することができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

安全にお使いいただくために

- この作画を極める小技集に記載された製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読み下さい。
- この製品は一般工業等を対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。
- この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。この製品は厳重な品質管理体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な
- 事故または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能を系統的に設置してください。